文化スポーツ観光部

実施計画事業

令和4年度 事務事業等の総点検 実施計画事業 一般会計 款 項 目 会計 2 7 説明資料 19 項目番号 1(1) 文化スポーツ観光部 事務事業名 都市魅力PR事業 所管部課名 企画課 (1) 事務事業の概要 実施分類 財源構成 国•県 受益者負担 なし 事業終了の見込 未定 分類 法令の規定がない、もしくは規定による制約が小さく、本市の判断により実施している業務 根拠法令 大柱 歴史や文化を生かしたにぎわいの再興 中柱 実施計画 音楽・ダンスや芸術文化などエンターテイメントが持つ力を生かしたにぎわいづくり 分野別計画 小柱 ①アートやサブカルチャーを活用した新たなにぎわいづくり 横須賀らしいエンターテイメントによる賑わいづくりや話題性のある取り組みを、横須賀の都市の魅力として情報発信を行うことにより、市内外からの集客を生み、市 目標 内経済の活性化を図る。 目標達成に ・音楽、スポーツ、エンターテイメント、地域資源を活用した取り組みなどを、都市魅力として、情報発信を行う。 伝えたい情報と伝えやすい媒体を検討し、時世にあった発信を行う。 必要なこと 具体的な 本市の特性やポテンシャルを生かした新たな都市魅力を創出、PRするための取り組みを行う。 エンターテイメントをテーマに、アートやダンス、音楽などに関する発信力の高い取り組みを実施することで、街の賑わいを創出し、新しい都市魅力に繋げる。 事業内容

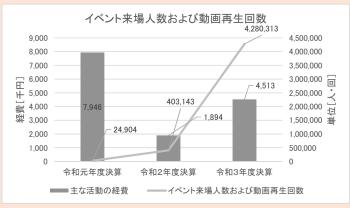
(2) 本事務事業における主な活動の実績

主な活動又は活動効果(目標を達成するために行った 重要な項目1つ)	活動(指標)名	令和元年度	令和2年度	令和3年度	単位
① 本市の特性やポテンシャルを生かした都市魅力の発信	イベント来場人数および動画再生回数	24,904	403,143	4,280,313	人·回
その他の活動実績	活動(指標)名	令和元年度	令和2年度	令和3年度	単位
2		0	0	0	
3		0	0	0	

(3) 1年間の本事業執行にかかる経営資源(人件費は、想定人員数と平均給与で試算のため実際の決算額と異なります)

区分	令和元年度決算	令和2年度決算	令和3年度決算	令和3年度予算	単位
a 事業費(予算現額・支出済額)	8,937	2,579	4,868	7,205	千円
主な活動の経費(※上記(2)①)	7,946	1,894	4,513	6,850	千円
その他の活動経費(※上記(2)①以外の経費)	991	685	355	355	千円
b 人件費	11,170	8,402	8,345	8,318	千円
正規職員	1.0	1.0	1.0	1.0	人
再任用職員(短時間を含む)	0.0	0.0	0.0	0.0	人
会計年度任用職員(フルタイム、パートタイム)	2,603	0	0	0	千円
総経費 (a + b)	20,107	10,981	13,213	15,523	千円

(4) 年度ごとの推移(【主な活動の実績(※上記(2)①)】と【総経費の内訳】)





主な活動に係る変更点 (※上記(2)①) R1年度⇒R2年度

令和2年度は、新型コロナ感染症の影響による、リアルイベント中止に 伴い、新たな試みである動画によるオンライン音楽ライブ配信にかかる 情報発信を実施した。 主な活動に係る変更点 (※上記(2)①) R2年度⇒R3年度

引き続き、オンライン音楽ライブ配信を実施するとともに、令和2年度に は開催を見送った猿島アートプロジェクトの実施にかかるPR施策を行っ

年度ごとの推移の分析

(【主な活動実績】と 【総経費の内訳】の増 減理由等)

・令和元年度:エンターテイメント推進事業として新たに取り組んだ猿島アートプロジェクトに関して「無人島・夜・暗闇と静寂・非日常・美術島」などイベントを象徴するキーワードと、それをより伝わりやすくするためのビジュアルデザインに留意して情報発信を実施した。
・令和2年度:コロナ禍の新たな試みである動画によるオンライン音楽ライブ配信にかかる情報を発信した。You Tuberとのコラボレーションにより、双方の目的に沿った結果を得ることができた。また、経費に関しても交通事業者との連携により、最小限に抑えることができた。その他の事業は軒並み中止となったため、経費が大幅に減少した。
・令和3年度:引き続き音楽ライブを発信すると共に、前年度は開催を見合わせた猿島アートプロジェクトの情報発信を行った。また、オンライン音楽ライブ配信は、より多くの注目される若手You Tuberとのコラボレーションにより、動画での情報発信の強化につながった。

今後の事業 の方向性

これまでの取り組みを分析し、時世にあった方法を検討して、情報発信を継続し、「本市の都市魅力」の認知の拡大と定着を目指す。

				令和4年度	事務	事業	等の流	総点	検						
実施計画	画事業	会計		安会計	款	2	項	1	目	9	説明資料	1 23	項目	番号	2(3)
事務事業名			動担い手育		A)V	2	75	<u>' </u>	Н		所管部課			ポーツ観	
			新足い丁月	八千木							// E IP IN	11	文	化振興課	<u> </u>
(1)事務事業の 実施分類 [財源構成	+ 24	亚-	公 者負担		+-	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	古类》	冬了の見込	ı -	+ 🕁		
		・がたい ±.1 /		市単 約が小さく、本市(ある業務	•	尹未下	ミ」の兄を		未定		
根拠法令	公 中 の 税 足	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	は死たによる型	がいいらく、本川で	のナーログロー	より天心	CCC	る未存	Ĭ						
112321211	大柱	子育で・数	育環境の再興 暑	整備•充実											
実施計画	中柱		特性を生かした教								分野別計	画			
	小柱	②民間企業	Ě∙研究機関∙地	域との連携、郷土	愛の醸成										
目標	将来の文化	活動の担い手	₣となる子どもた	ちの文化への関心	でを高める	ため、日	どもを	対象と	して、	文化活動	かに触れる	機会や歴	を史を知	る機会を	是供する
目標達成に必要なこと	学校や親世	代への周知と	空発が必要												
		ト歴史小冊子の フークショップの													
(2) 本事務事業	美におけるヨ	主な活動の実	績												
主な活動又	ては活動効果	果(目標を達成	戈するために行	った 重要な項目 1	しつ)	污	動(指	[標]	名	令和	1元年度	令和2年	F度 令	和3年度	単位
		冊子の発行					発行				6,000		,000	6,00	+
その他の活動		2 -				Ä	動(指		名	令和	1元年度	令和2年		和3年度	
	能ワークショ	ョップの開催					入場	者数			32		0	4	1 人
3 -		- 1 1 3 40 34	'A'' / 1 // # /			-= > /*/-		- 	- > 1. <i>fr/r</i> - d	hT 1 00 /					
(3) 1年間の本	「事業執行」		貧源 (人件費 に 	は、想定人員数と	半均給与							左南沽笠	∆ ≤n ′	3 年度予算	単位
。古兴弗	/マ笘田姫		<u> </u>			市和	元年度》	406	市和 2	2年度決算		年度決算		41	
a 事業費		· 又田 <i>洱頓)</i> ※上記(2)①))					318		45		29		34	
			/ ①以外の経費)					88			18		0	7	
b 人件費	加勒性貝	(本工品(乙)	シダバッド買り				-	.713		1.68	_	1,66		1,66	
正規職員	<u> </u>							0.2			.2	0.5		0.	
	<u>`</u> 战員(短時間	間を含む)						0.0			.0	0.0	+	0.	
会計年度	E任用職員	(フルタイム	、パートタイル	7)				0			0	-	0		0 千円
1		総経費	(a + b)				2	2,119		2,15	52	1,96	4	2,08	
(4) 年度ごとの)推移(【	主な活動の実	績 (※上記(2)	①①)】と【総経	費の内訳])		-							
	子ども	向け歴史	小冊子の発	行部数						総治	経費の「	为訳			
500			9,000	10,0	000	2	500		- 2	119		- 2,152			
400	_ 6,00	00		8,00	00	2	000 —		Ζ,	119					964
	0,00			6,000			000								
田 300 — 出 製 200 —				6,00		E 1	500 —		1,713		1.	680			
型 200 —	-	4	154	4,00	00 単		000		1,713					1,669	
100 —	318			295		255	500 —								
100				2,00	-				406		4	172		295	
0 —	 令和元年度決	算 令和2 ⁴	■■■ 年度決算 令 ⁵	和3年度決算			0 —	令和	元年度	 決算	令和2	年度決算		令和3年度》	
			経費 一発行					1- 1H				費 ——		, , , , , , ,	
										, -, > 0	7311	"			
主な活動に係る変 (※上記(2)①) R1年度⇒R2年	り、近伝統	追加で発行した	た。 ョップは、新型=	ラストに変更した。 ロナウイルス感染			かに係る 上記(2)¢ 度⇒R3	1)	子。	ども向け! 部数とし <i>1</i>		子の配布	部数が刻	落ち着いた	こので、通
年度ごとの推移の (【主な活動実績 【総経費の内訳】の 理由等)] と 子ど	も向け歴史小利用することで	·冊子は、イラスI で費用を節減し <i>t</i>	トに変更したため、 こ。	大好評で	·9000部	発行した	-年度	でもあ	り、子ど	も以外にす	も周知がす	可能とな	った。また	、ネット६
今後の事業 の方向性	将来	の文化の担に	い手の育成のたと	め、引き続き取り組	且みを続け	けていきが	とい。								

					人们 4 左连	+ 7	<i>k</i> ≠ ₩	4 kk a	\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	- +△							
1/ -1			A =1		令和 4 年度 					,			. 1				
実施計	画事業		会計	——————————————————————————————————————	设会計	款	2	項	1	目	9	説明資料	23		頁目番号	2(4	4)
事務事業名		近代图	を 史遺産	活用事業							所	f管部課	名 ——	又	化スポーツ観え	七部	
(1) 事務事業(かきま														文化振興課		
	か「概要	⊕1.		財源構成	市単	四	益者負	ta	な	1	事業終	マの目に	λ	未定			
			tal > + 1 d		<u>甲甲</u> 約が小さく、本市の						尹未於	」の兄と		不止			
根拠法令	本市の	況にかり	ari, 60°	いよ況たによる型	がいいさく、本山の	ノナリ的ロン	-より天/	他して	る未存	ħ							
似处法节	大	柱 [とを生かしたにき	わいの声剛												
実施計画	中			の活用促進	170.07+39€							野別計	画				
Z, Ment E	/\/			***************************************	「ルートミュージアム」の	D構築 新	所たな周遊ルートの整備による集客の促進										
					め、日本の近代化							吹の: にん	少株須賀	の麻	由た古足なけ	* #	4
目標					の誇りを持ち、次廿							性の近	(関次貝	U) TIE	义を明氏をは	JW),	. 3
目標達成に	市内の	近代麻	中温産の記	重亜性について	市民に認識しても	ムうだけ	でかく	市州を	今めた	多くの↓	カに国生	nオスナ	め 市だ	ルブナ	たく 民間 事業 考	thic	±.
				a 周知PRが欠か		571.17	(41,	שיזלנוו	B 07/2	. 3 \ 0) /\	ペ IC/IIJ A	H 9 W/_	ر دار <i>ک</i> ری	1) (41以川尹木石	13.5	, 0
10 32 01 2 2																	
具体的な	具体的な 子ども向けの小冊子を5000部印刷して6年生に配布し、次世代に郷土への誇りを持ってもらうよう促した。近代歴史活用事業推進協議会につい																
事業内容	ては、新型コロナウイルスの影響から1回の書面会議とせざるを得なかった。主に近代の歴史遺産を紹介して周遊に繋げるためのスタート 事業内容 拠点となるティボディエ邸に関することやルートミュージアムの今後における質疑応答が主な議題であった。																
	拠点となるアイホティエのに関することやルートミューンアムの学後における真疑心合か主な譲越であった。																
(2)本事務事	業におり	ける主な	ぶ活動の実	:績													
主な活動	又は活動	助効果(目標を達用	成するために行	った 重要な項目1	つ)		活動(指標)	名	令和:	元年度	令和 2	年度	令和3年度	È	単位
① 子 ども	向け小fl	冊子の酉	己布					配名	行部数			5,000		5,000	5,000		部
その他の活動	実績							活動(指標)	名	令和	元年度	令和 2 :	年度	令和3年度	È	単位
② 近代歴	史遺産	活用事	業推進協調	義会の開催				開	催数			4		2	1		
3 -									_			_		_	_		_
(3) 1年間の	本事業執	丸行にカ	いかる経営	資源(人件費は	は、想定人員数と	平均給与	すで試算	草のため	ち実際の	の決算額	と異なり)ます)					
				区分			令:	和元年度	き決算	令和 2 年	F度決算	令和3	年度決算	[令	和3年度予算	È	単位
a 事業費	(予算現	見額・支	(出済額)						305		363		25	3	302	=	千円
主な活動	動の経費	貴(※上	記(2)①)					276		261		25	3	263	=	千円
その他の	の活動組	圣費 (※	(上記(2)	①以外の経費)					29		102			0	39	=	千円
b 人件費									1,713		1,680		1,66	9	1,664	=	千円
正規職員	 員								0.2		0.2		0.	.2	0.2		人
再任用軍	職員 (知	豆時間を	(含む)						0.0		0.0		0.	.0	0.0		人
会計年月	度任用職	戦員(フ	フルタイム	、パートタイム	7)				0		0			0	0	=	千円
			総経費	(a + b)					2,018		2,043		1,92	2	1,966	Ξ	千円
(4) 年度ごとの	の推移	(【主な	ょ活動の実	績 (※上記(2)	①) 】と【総経費	貴の内部	([5										
		フビナ	一一十八	冊子の配布	አ ቦ						411.45	· # の -	 -□				
			יני לונחוכ	冊十の配布す	.,						総社	費の「	小 訳				
280		5,000		5,000	5,000 6,0	00		2,500		2,018			2,043		1,922		
275 — 270 —	d				5,0	00		2,000									
					4,0	00 _	E	1,500 -									
臣 265 —	27	16			3,0	位[部]	径費[千円]	1,000		1,713		1,	680		1.000		
製 255 —	21		_		2,0	淵	松	1,000 -		1,710					1,669		
250 —	_			261	253 1,0	00		500 -							_		
245 — 240 —					0			0 -		305		3	363		253		
240	令和元年	度決算	令和2	年度決算 令	和3年度決算			U -	令和	元年度決	算	令和2:	年度決算		令和3年度決	算	
			主な活動の	経費 ——配布部	邓数					3	事業費 =	人件	費 —	総経費	È		
										-							
主な活動に係る変							主な活	5動に係	る変更								
(※上記(2)①))	内容の変減した。	変更はなた	いったが、ネット目	口刷を活用して費用	を節	()	※上記(2	2)(1))	内容減した		はなかっ	たが、ネ	ット印	刷を活用して	費用	を節
R1年度⇒R2年		ルタンニー。					R2:	年度⇒R	3年度	が入し							
年度ごとの推移の	の分析																
(【主な活動実績	責】と	ユビナド	カルル皿マ	.什 旧奈州生の	減少傾向などによ	スたみ											
【総経費の内訳】	の増減	1 ⊂ DIF	かいいいい 丁	は、元里土1年の	ペン 県円なここよ	.01, C0, 0											
理由等)																	
							_										
今後の事業					人数が少なくなっ ^っ バボディエ邸開館を									回积	度の開催にし	7	
の方向性					加言や意見交換なる				, — 1#	~~ ~1 1	. 100 PM U /		/\ +	<u> </u>	人・小川庄にし		

					令和4年度	事務	本事業	* 筆の	終之	占給						
実施計	而		会計		1	款		項			9	出明咨询	₽ 23	百日	番号	2(5)
夫	四 手 来		云訂	一般	云訂	扒	2	坦	1	H	9	説明資料	₽ 23			2(5)
事務事業名		ルート	トミュージ	アム推進事業	ŧ						j	听管部課	名		スポーツ観	
/ 1 \ + 2/2 + "	∞ 1011 ===													X	て化振興課	
(1) 事務事業(1	D. VE ## -2		777	<u></u>	1 0			+ ** //	7		_		
	部分委			財源構成	国・県		益者負			il.	争業系	・ 子の見え	△ /	定		
	法令の	規定が	ない、もしく	は規定による制	約が小さく、本市の	り判断に	より実力	施してい	る業績	务						
根拠法令																
	大	柱	歴史や文化	比を生かしたにぎれ	りいの再興											
実施計画	中	柱	歴史遺産0	D活用促進								分野別計	画			
	小	柱	②日本遺産な	こと歴史遺産を巡る「	ルートミュージアム」の)構築、新	たな周边	・ルートの	整備に	よる集	客の促進					
					ィエ邸」の管理・運営 の滞在と消費増をE						ートミューシ	アムの認	知度向上と	集客促	進に向けた	取り組み
	13. (2						711271									
目標達成に	ルートミ	ュージア	7ム事業計画	īに基づき、ティボテ	・ ィエ邸を開館、中核	核拠点のデ	・ィボデ	ィエ邸の原	展示充	実を図	引り、集客そ	して周遊を	足促すように	していく		
必要なこと																
具体的な			の管理運営の認知度向	トレ本計を促せたと	カのパンフレット制作	E										
事業内容				エこ不助を促すた。 作と周知PR	.プログパンプレブ(i) [i]	F										
(2) 本事務事業	業におり	ける主ア	な活動の実	績												
主な活動ご	又は活動	動効果(目標を達成	艾するために行っ	た 重要な項目1	つ)		活動(技	指標)	名	令和	元年度	令和2年	度	介和3年度	単位
① ティボラ	ディエ邸	の入館	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·					入館	者数			0		0	59,39	4 人
その他の活動								活動(打			今 和	元年度			3年度	
		מתולים	フレット制化	<u>+</u>					部数		13.16	0		.000	30.00	1
③ VRアプ				<u>r</u>				ダウン				8,211		988	5,23	+
				次酒 / \ // 弗/+	、想定人員数とュ	T 15 45 E	で 計算				姉レ田か		J.	,900	3,23	1 121
(3) 1 中间の2	平手未	が111に			、忍足八貝数 2-	十岁和子) 左 由 油 笞	∆£⊓ :	2 ケ 庄 ヱ 笞	単位
	/ M-3	TO #5E -		区 分			707	和元年度			2年度決算		3年度決算		3年度予算	
a 事業費									0			0	63,697		68,04	
			上記(2)①						0	-		0	25,677		29,15	
	の活動約	経費()	※上記(2)	①以外の経費)					0			0	38,020)	38,88	
b 人件費									0			0	20,028		16,63	千円
正規職員									0.0		0	0	2.4		2.) 人
再任用耶	職員(知	短時間で	を含む)						0.0		0	0	0.0)	0.0	
会計年月	度任用單	職員(ご	フルタイム	、パートタイム)				0			0	C)	(1 千円
			総経費	(a + b)					0			0	83,725		84,68	千円
(4) 年度ごとの	の推移	(【主7	な活動の実	績 (※上記(2)	①)】と【総経費	費の内訳])									
		_		TT @ 1 & + + 4	ı.											
		ア 1	イホテイエ	.邸の入館者数	又						総和	圣費の	内訳		83,72	15
30,000					59,394 70,0	00		90,000							00,72	.0
25,000					60,0	00		80,000 - 70.000 -							20,028	
<u></u>					50,0	00	E	60,000								
臣 20,000					40,00	∞	H.	50,000								
上 15,000 報 10,000					25,677 30,0	00 英	臺	40,000							00.007	
架 10,000					20,0	00	統	30,000 - 20,000 -							63,697	
5,000		0		0	10,0	00		10,000								
0		0		0	0			0 -		0	0		0			
	令和元	元年度決!	算 令和2	2年度決算 令和	13年度決算				令	和元年	度決算	令和2	2年度決算		令和3年度》	2算
			■主な活動の	経費 ——入館者	数						事業費	—— 人件	費 ——約	経費		
主な活動に係る変				<u>.</u>			主な活	動に係る	る変更	点。	和3年にな	って建物/	の完て始本	・その谷	後の外構工!	事事あり ご
(※上記(2)①			ディエ邸の建設 開館していない		を締結し、建設中で	あった	()	終上記(2)	(1)	10	新型コロナ	ウイルス!	感染拡大に			
R1年度⇒R2年		. = С 171		- -			R2:	年度⇒R3	3年度	٦	、った5月29	日に開館	した。			
年度ごとの推移の	の分析															
(【主な活動実績	± 7	新型コロ	コナウイルス	感染拡大に伴う影響	響から、令和3年5月	月29日 1□□	開館した	-‡,თთ	緊急国	事能會:	言の発令に	伴い、夏も	易に閉館時	期もあり). 入館者為	が伸び悩
【総経費の内訳】	_		-, , 11VA	心不過ハーけが	■~ つくいれの井の片	, = v H (= }		_ 50,0,0	as nix =	ᅮᄶᄆ	ローヘンピロー	□▼、友	2017日日日	.v. UU)*)	、八四日 双	⊸ ITU'IA
理由等)																
今後の事業	<u></u>	新型コロ	コナウイルス		事態から令和3年	5月に盟命	官が延生	月され.ナーカ	 バ、全ま	114年月	ま秋にはヴ・	レニーダ	一	⊕	ーー ベストランキップ	ープンす
,	•	ことから	、多くの市内	引外の観光客に来館	乳てもらい、市内に	点在する	近代歴	史遺産や	5文化	の見ど	ころ、自然豊	豊かなスオ				
の方向性		もらい、	佰冶を含め、	(長時間の滞在と)	肖費増を目指して、さ	さまさまな	.周知門	で行つて	集各 、	、誘各で	と凶っていく	0				

令和4年度 事務事業等の総点検 実施計画事業 会計 一般会計 款 項 目 9 説明資料 項日番号 2 2(6) 文化スポーツ観光部 ルートミュージアム整備事業(継続事業) 事務事業名 所管部課名 文化振興課 (1) 事務事業の概要 事業終了の見込 実施分類 部分委託 財源構成 国•県 受益者負担 なし 令和3年度 (サンセット) 法令の規定がない、もしくは規定による制約が小さく、本市の判断により実施している業務 根拠法令 大柱 歴史や文化を生かしたにぎわいの再興 実施計画 中柱 分野別計画 歴史遺産の活用促進 小柱 ②日本遺産など歴史遺産を巡る「ルートミュージアム」の構築、新たな周遊ルートの整備による集客の促進 市内に点在する近代化遺産などを紹介するなど、観光ガイダンスセンターとしての役割を持たせるだけでなく、ティボディエ邸復元など集客拠点でもあ 月標 るルートミュージアムの中核拠点でありスタート拠点を整備すること。 目標達成に ルートミュージアム事業計画に基づき、国の補助を活用して外観復元を忠実に進めるとともに、公共施設であることから安全安心やバリアフリーにも配 慮した建物として整備する。また、外構工事についてもフランス式公園に相応しく整備していく。(主にハード整備) 必要なこと よこすか近代遺産ミュージアム ティボディエ邸の建築工事実施 旦体的な 同施設の電気工事実施 同施設の機械設備工事実施 事業内容 外構工事の実施 (2) 本事務事業における主な活動の実績 主な活動又は活動効果(目標を達成するために行った**重要な項目1つ)** 活動(指標)名 令和元年度 令和2年度 令和3年度 単位 ① よこすか近代遺産ミュージアム ティボディエ邸のハード整備 事業者との契約数 件 その他の活動実績 活動(指標)名 令和元年度 令和2年度 令和3年度 単位 2 -(3) — (3) 1年間の本事業執行にかかる経営資源(人件費は、想定人員数と平均給与で試算のため実際の決算額と異なります) 令和元年度決算 令和2年度決算 令和3年度決算 **会和3年度予**質 単位 区 事業費(予算現額・支出済額) 6.913 221 810 22 31 23 444 千円 主な活動の経費(※上記(2)①) 6,912 221,810 22,317 23.444 千円 その他の活動経費(※上記(2)①以外の経費) 千円 0 0 2,570 5,041 835 4,159 千円 人件費 正規職員 Y 0.3 **0** 1 0.6 0.5 再任用職員(短時間を含む) 0.0 0.0 0.0 0.0 千円 会計年度任用職員(フルタイム、パートタイム) 0 n n 総経費 (a + b) 9,482 226,851 23,152 27,603 千円 (4) 年度ごとの推移(【主な活動の実績(※上記(2)①)】と【総経費の内訳】) ティボディエ邸のハード整備(契約数) 総経費の内訳 250,000 250,000 5,041 200.000 200.000 出出 5 田 150,000 150.000 # +4 乜 曹 221.810 径費 100,000 100,000 3 油 23 152 9.482 50.000 50.000 - 22.317 2.570 835 6.912 22,317 6.912 0 0 令和元年度決算 令和3年度決算 令和元年度決算 令和2年度決算 令和3年度決算 令和2年度決算 ■ 主な活動の経費 事業者との契約数 主な活動に係る変更点 工事進捗中に想定外な事案が発生したこと、新型コロナウイルス 主な活動に係る変更点 令和3年になって建物の完了検査、その後の外構工事もあり、更 に新型コロナウイルス感染拡大に伴う影響から、令和3年度に による緊急事態宣言などにより、期間延長や追加の契約締結を (※上記(2)①) (※上記(2)①) 行い、さらに外構工事の契約締結も行い、同様の事態から追加契 入った5月29日に開館した。 R2年度⇒R3年度 R1年度⇒R2年度 約を締結した。 年度ごとの推移の分析 平成30年度から令和2年度までの3年間で整備することを目途に、国が全国30都市募集の地方再生コンパクトシティ補助金で本市が採択され、令和2年度中に (【主な活動実績】と ティボディエ邸を竣工・開館させるべく、事業を進めてきた結果、契約数及びそれに伴う経費も増えていったが、新型コロナウイルス感染拡大の影響に伴い、令和 【総経費の内訳】の増減 2年度中に外構工事まで完了せず、新規感染者数が落ち着いた頃の令和3年度に入った5月29日に開館した。 理由等) 新型コロナウイルスなど想定外な事態から令和3年度にまたがってしまったが、ティボディエ邸が開館し、ワクチン接種が進んで今後多くの市内外の観光客に来

と消費増を目指して、さまざまな周知PRを行って集客、誘客を図っていく。

館してもらい、市内に点在する近代歴史遺産や文化の見どころ、自然豊かなスポットなどを知って、市内を周遊して楽しんでもらい、宿泊を含めて長時間の滞在

今後の事業

の方向性

令和4年度 事務事業等の総点検 実施計画事業 一般会計 項 会計 款 2 目 9 説明資料 24 項目番号 2(7)文化スポーツ観光部 事務事業名 浦賀奉行所開設300周年記念事業 所管部課名 企画課 (1) 事務事業の概要 実施分類 財源構成 国•県 受益者負担 なし 事業終了の見込 令和3年度 (サンセット) 分類 法令の規定がない、もしくは規定による制約が小さく、本市の判断により実施している業務 根拠法令 歴史や文化を生かしたにぎわいの再興 大柱 中柱 実施計画 歴史遺産の活用促進 分野別計画 小柱 ①浦賀奉行所開設300周年を契機とした郷土愛の醸成とにぎわいづくり 日本を開国へと導いた浦賀奉行所の大きな役割を市内外に周知し、郷土愛の醸成を図るとともに、2020年に開設300周年を迎えることを記念したイベントを実施する 目標 ことで浦賀とその周辺地域に活力と賑わいの創出を図る。(新型コロナウイルス感染症の影響により1年延期) 目標達成に 記念イベントを開催し、多くの方に浦賀の歴史や魅力を認知してもらうことで、民間投資を促進し、今後の浦賀の発展につなげていく。 必要なこと 浦賀奉行所開設300周年記念したイベントの開催及び発信。 ・浦賀ゆかりの帆船誘致 具体的な 記念コンサートの実施 事業内容 ・記念式典の実施 スポーツ界の黒船「BMX」パフォーマンス など (2) 本事務事業における主な活動の実績 主な活動又は活動効果(目標を達成するために行った重要な項目1つ) 活動(指標)名 令和元年度 令和2年度 令和3年度 単位 ① 浦賀奉行所開設300周年記念イベントの開催 イベント集客人数 令和元年度 令和2年度 令和3年度 単位 その他の活動実績 活動(指標)名 ② 伝統的な音楽に合わせた歴史ある浦賀の魅力発信動画の制作 動画視聴回数 0 75.974 回 0 0 (3) 1年間の本事業執行にかかる経営資源(人件費は、想定人員数と平均給与で試算のため実際の決算額と異なります) 区 分 令和元年度決算 令和2年度決算 令和3年度決算 令和3年度予算 単位 4,407 千円 事業費(予算現額・支出済額) 74 510 5 988 主な活動の経費(※ ト記(2)①) 0 0 5.988 千円 0 741 510 千円 その他の活動経費(※上記(2)①以外の経費) 4.407 0 人件費 千円 b 12,85 12.603 12,518 正規職員 0.0 1.5 1.5 1.5 人 再任用職員(短時間を含む) 0.0 0.0 0.0 0.0 人 千円 会計年度任用職員(フルタイム、パートタイム) n n n 0 総経費 (a + b) 13,592 17,010 13,028 5,988 千円 (4) 年度ごとの推移(【主な活動の実績(※上記(2)①)】と【総経費の内訳】) 浦賀奉行所開設300周年記念イベントの参加者数 総経費の内訳 (延人数) -17.01018,000 13.592 16,000 13.028 14.000 12,000 HH. 千田 12.603 \exists 10.000 8,000 立 12 851 <u>=</u> 0 運 12.518 0 凎 6.000 松 4.000 0 0 2,000 4 407 0 0 **- 510** n 0 0 0 Λ 0 令和2年度決算 令和3年度決算 令和3年度決算 令和元年度決算 令和元年度決算 令和2年度決算 事業費 人件費 —— 総経費 主な活動に係る変更点 令和2年度に浦賀奉行所開設300周年を迎え、記念イベントを実 主な活動に係る変更点 令和2年度に浦賀奉行所開設300周年を迎え、記念イベントを実 施予定であったが、新型コロナウイルス感染症の影響により令和3年度に延期となった。令和元年度はプレ事業を行う予定で 施予定であったが、新型コロナウイルス感染症の影響により令 (※上記(2)①) (※上記(2)①) 和3年度に1年延期したが、令和3年度も新型コロナウイルス感 R1年度⇒R2年度 あったが、台風の影響により中止となった。 R2年度⇒R3年度 染症が収束せず、中止となった。 年度ごとの推移の分析 浦賀奉行所開設300周年記念イベントは令和元年度のプレイベントは台風で、記念イベントは新型コロナウイルス感染症により中止となった。 令和2年度は記念イベントの一部であった「8mmフィルムを活用した地域映画の制作」を実施できたため、経費が高くなっているが、令和3年度も記念イベント はできなかったが、歴史ある浦賀の魅力を伝統的な音楽に合わせた動画を制作し、発信することで、認知度向上を図った。 (【主な活動実績】と

記念イベントが中止となり、本事業はサンセットとなるが、浦賀レンガドックの利活用については引き続き推進していく。

【総経費の内訳】の増 減理由等)

今後の事業

の方向性

令和4年度 事務事業等の総点検 実施計画事業 会計 一般会計 款 項 目 9 2 説明資料 25 項目番号 2(8) 文化スポーツ観光部 事務事業名 街なかミュージック支援事業 所管部課名 企画課 (1) 事務事業の概要 事業終了の見込 実施分類 部分委託 財源構成 その他 受益者負担 なし 未定 分類 法令の規定がない、もしくは規定による制約が小さく、本市の判断により実施している業務 根拠法令 大柱 歴史や文化を生かしたにぎわいの再興 実施計画 中柱 音楽・ダンスや芸術文化などエンターテイメントが持つ力を生かしたにぎわいづくり 分野別計画 小柱 ②音楽やダンスにあふれる楽しいまちづくり 市、事業者及びアーティストが協力し、街なかをステージとした音楽ライブの場を創出・提供していくとともに、アーティストやその活動、イベント情報を 目標 発信し、常に音楽のあふれた、ワクワクする街づくりを進めていく。 目標達成に 街なかで音楽に触れ合う機会の充実として、音楽ライブの実施やいつでも音楽を奏でる場所を提供するとともに様々な媒体で情報発信する。 必要なこと 音楽ライブの実施 具体的な 'ーティストの出演の場の創出

(2) 本事務事業における主な活動の実績

事業内容

・ヨコスカ街なかピアノの設置

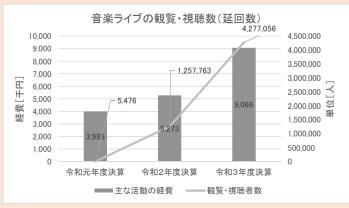
・WEBサイトやSNS等での市内外への情報発信

主な活動又は活動効果(目標を達成するために行った 重要な項目1つ)	活動(指標)名	令和元年度	令和2年度	令和3年度	単位
① 音楽ライブの開催	観覧・視聴者数	5,476	1,257,763	4,277,056	人
その他の活動実績	活動(指標)名	令和元年度	令和2年度	令和3年度	単位
2					
3					

(3) 1年間の本事業執行にかかる経営資源(人件費は、想定人員数と平均給与で試算のため実際の決算額と異なります)

区分	令和元年度決算	令和2年度決算	令和3年度決算	令和3年度予算	単位
a 事業費(予算現額・支出済額)	4,699	6,127	9,646	6,316	千円
主な活動の経費(※上記(2)①)	3,986	5,273	9,066	5,877	千円
その他の活動経費 (※上記(2)①以外の経費)	713	854	580	439	千円
b 人件費	12,851	12,603	12,518	12,477	千円
正規職員	1.5	1.5	1.5	1.5	人
再任用職員(短時間を含む)	0.0	0.0	0.0	0.0	人
会計年度任用職員(フルタイム、パートタイム)	0	0	0	0	千円
総経費 (a + b)	17,550	18,730	22,164	18,793	千円

(4) 年度ごとの推移(【主な活動の実績(※上記(2)①)】と【総経費の内訳】)





主な活動に係る変更点
(※上記(2)①)
R1年度⇒R2年度

街なかでの音楽ライブを拡充するとともに、WEBサイトの運営と 街なかピアノの設置を行った。

主な活動に係る変更点 (※上記(2)①) R2年度⇒R3年度

新型コロナウィルス感染症の影響により、街なかでのライブ開催 に加え、新しい生活様式に対応するための国庫補助金を活用 し、新たに無料オンラインライブや市内各所での演奏の模様を SNS(YouTube)により広く配信した。

年度ごとの推移の分析

(【主な活動実績】と 【総経費の内訳】の増 減理由等)

令和3年度は、新型コロナウィルス感染症の影響により、新しい生活様式に対応した事業展開を強化した結果、400万回を超える動画視聴回数となり、多くの方に街なかミュージックライブを通して、横須賀の魅力をPRできた。 国庫補助金を活用し、SNSを活用したライブ映像の配信などを強化したため、令和2年度と比較して増額となった。

今後の事業 の方向性

常に音楽のあふれた街の実現に向けて、街なかでのライブや音楽活動の場の創出を進めていくとともに、令和2年度から実施したSNSでの配信を強化し、全 国の音楽ファンに横須賀ならではの自然や歴史ある街の魅力を音楽と併せて発信していく。

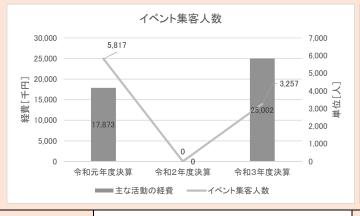
令和4年度 事務事業等の総点検 実施計画事業 会計 一般会計 款 項 目 2 9 説明資料 25 項目番号 2(9)文化スポーツ観光部 事務事業名 エンターテイメント推進事業 所管部課名 企画課 (1) 事務事業の概要 実施分類 補助金等 財源構成 国•県 受益者負担 なし 事業終了の見込 未定 分類 法令の規定がない、もしくは規定による制約が小さく、本市の判断により実施している業務 根拠法令 大柱 歴史や文化を生かしたにぎわいの再興 中柱 実施計画 音楽・ダンスや芸術文化などエンターテイメントが持つ力を生かしたにぎわいづくり 分野別計画 小柱 ①アートやサブカルチャーを活用した新たなにぎわいづくり 横須賀らしいエンターテイメントによる賑わいづくりにより、市民が楽しめる環境の充実を図ると同時に、話題性のある取り組みを進め、市内外からの 目標 集客を生み、市内経済の活性化を図る。 目標達成に ・横須賀ならではの地域資源の活用 ・民間企業との連携による、より話題性の高い取り組みの実施 必要なこと 具体的な エンターテイメントをテーマに、アートやダンスに関する発信力の高い取り組みを実施することで、街の賑わいを創出し、新しい都市魅力に繋げる。 事業内容 (2) 本事務事業における主な活動の実績

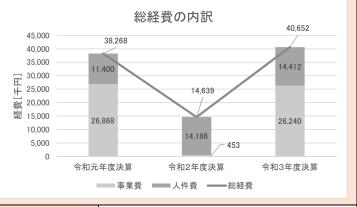
主な活動又は活動効果(目標を達成するために行った 重要な項目1つ)	活動(指標)名	令和元年度	令和2年度	令和3年度	単位
① 「猿島アートプロジェクト」の実施	イベント集客人数	5,817	0	3,257	人
その他の活動実績	活動(指標)名	令和元年度	令和2年度	令和3年度	単位
②「横須賀ダンス・盛り上げプロジェクト」の開催	プロジェクト参加者	165	220	118	人
③ 「横須賀音楽・夢プロジェクト」の推進	イベント来場者	307	0	0	人

(3) 1年間の本事業執行にかかる経営資源(人件費は、想定人員数と平均給与で試算のため実際の決算額と異なります)

区分	令和元年度決算	令和2年度決算	令和3年度決算	令和3年度予算	単位
a 事業費(予算現額·支出済額)	26,868	453	26,240	28,646	千円
主な活動の経費 (※上記(2)①)	17,873	0	25,002	26,575	千円
その他の活動経費(※上記(2)①以外の経費)	8,995	453	1,238	2,071	千円
b 人件費	11,400	14,186	14,412	14,399	千円
正規職員	1.0	1.0	1.0	1.0	人
再任用職員(短時間を含む)	0.0	0.0	0.0	0.0	人
会計年度任用職員(フルタイム、パートタイム)	2,833	5,784	6,067	6,081	千円
総経費 (a + b)	38,268	14,639	40,652	43,045	千円

(4) 年度ごとの推移(【主な活動の実績(※上記(2)①)】と【総経費の内訳】)





主な活動に係る変更点 (※上記(2)①) R1年度⇒R2年度

令和1年度に初開催した猿島アートプロジェクトは、令和2年度の継続開 催を予定していたが、」新型コロナウイルス感染症の影響により開催を 見合わせた。

主な活動に係る変更点 (※上記(2)①) R2年度⇒R3年度

令和2年度には新型コロナウイルス感染症の影響により開催を見合わせたが、令和3年度は、会期を11-12月から1-3月に変更して開催した。 開催に際しては、来場者数の制限および開催時間の短縮などの対策を 講じた。

年度ごとの推移の分析

令和元年度:エンター -テイメントによる新たな魅力作りの強化を図るため、猿島ア―トプロジェクトを初開催した。夜間開催の無人島での現代アートのイベントであることから、初 1月100年後、ニング・アンダーになるがにも極いたがある。 開催でありながら、多くの来場者、多くのメディアへの露出を行うことができた。 ・令和2年度:新型コロナ感染症の影響により、猿島アープロジェクトは開催を見合わせ、ダンスに関する取り組みは縮小して実施した。

(【主な活動実績】と

・令和3年度:猿島アートプロジェクトは、会期を11-12月から1-3月に変更して開催した。前年度の中止と会期を延期しての開催であったことに加え、会期が蔓延防止措置期間 となってしまったことから来場者数は減となった。一方で、夜間に離島で開催する芸術祭であることからメディアの反響は大きく、令和元年度55件だった掲載件数は、令和3年度 【総経費の内訳】の増 減理由等) は95件と大幅に増加し、次年度に繋がる情報発信を進めることができた。

今後の事業 の方向性

令和3年度までの取り組みを基本として、毎年、新しい要素を取り入れた内容で、継続して開催することで、「本市の魅力=エンターテイメントに関する取り組み」の認知の拡大と 定着を目指す。

			4	令和4年度	事務	事業	等の	総点	検						
実施計画	事業	会計	1	设会計	款	2	項	1	目	9	説明資	料 27	項目	番号	3(4)
					<i>"</i> .			l l						ポーツ観き	 光部
事務事業名	横	須賀アート	フェスティバノ	レ事業							所管部語	早名 ——		企画課	
し)事務事業の	概要									-					
実施分類 部	『分委託		財源構成	国・県	受益	监者負担	В	な	L	事業終	冬了の見	込 令和]3年度	(サン・	セット
分類 法	よ令の規定	足がない、もし	くは規定による制	削約が小さく、本市の	の判断に	より実	施してし	ハる業績	务						
根拠法令															
	大柱	歴史や文	化を生かしたにき	わいの再興											
実施計画	中柱	音楽・ダン	スや芸術文化な	どエンターテイメン	小が持つ	ウカを生かしたにぎわいづくり 分野					分野別計	十画			
	小柱	①アートギ	サブカルチャー	を活用した新たなに	こぎわい	づくり									
目標ア	⁷ ートフェ <i>フ</i>	スティバルを開	間催し、市民が身:	近に芸術に触れら	れ、楽し	める環境	竟の充	実を図	るととも	に、市	外からの:	集客を図る	5.		
目標達成に必要なこと	5民文化区	団体との連携	及び発表の場の河	創出											
	新型コロフ	ナウイルス感	染症で1年延期と	を活用したプロジェ なった浦賀奉行所					恒)						
主な活動又	は活動効	果(目標を達)	式するために行	った 重要な項目1	.つ)	}	舌動 (指標)	名	令和	1元年度	令和 2 年	F度 令	1和3年度	単
① アートフェ							イベント		* *	7-1	12,592		0	0	
その他の活動実		5 1513 HTC					舌動 (令和	1元年度			1和3年度	
② アートフェ		ルの発信					メディフ			15.1	6		0	0	
3		77 47 76 14					, , , ,	101+2	~			1	0	0	<u> </u>
	事業執行	にかかる経営	党資源 (人件費)	は、想定人員数と	平均給	与で試1	色のたる	め実際	の決質	額と異	なります	-)			<u> </u>
) <u> </u>	・チベガバコ		<u> </u>		1 257114		元年度	,		年度決算			令和 3	3年度予算	単
a 事業費(不管 現 類	・支出済額)						8,312			4	33		526	<u> </u>
		※上記(2)①						7,747			0)	0	
)①以外の経費)					565		3	_	33		526	
b 人件費	加到柱具	(水上記(2	(2)以下の柱頁)					7,000		7,14		7,256		7,253	
正規職員								0.5			.5	0.5	-	0.5	-
		間を含む)						0.0			.0	0.0	-	0.0	
			ム、パートタイ』	/、)				2,716		2.94	-	3.080	+	3.094	1 .
ZHIIX	12713-1900		(a + b)					5,312		7,40		7,58		7,779	
) 年度ごとの	推移(【)①) 】と【総経	費の内訓	尺】)	<u> </u>	0,0.12		.,,,		.,	1	1,775	
, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	,_, (, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	20 11 11	,									
			集客人数(人)							総	経費の	内訳			
9,000 —	12,	592		14,00	00		18,000		15	,312					
8,000 — 7,000 —				12,00	00		16,000 14,000								
E 6,000 —				10,00	00		12,000		7,000						
上 5,000 —				8,000		#	10,000					7,462		7,58	37
無 4,000 — 凝 3,000 —	7,747			6,000	0 英	松費	8,000				ì				
2,000				4,000	0	₩ E	4,000		8,312			7,148		7,256	
1,000 —	_		0	2,000	0		2,000			-	-		14		- 331
0 —			0 2年度決算 令和	0 0 113年度決算			0	△ 1	D元年度	油 質	△和:	2年度決算		/ 令和3年度決	. 笛
-			2 年及次昇 ¬¬ 1					⊤□↑				2年及次昇 =費 		127日0十戌次	7 **
		工·6/□到V/社页	、 一一・ハンド茅	~ L / / / /						ナ木貝		se —	の作工具		
V-71				1 -4-40	~	` ~	-1 <i>!</i> .		L 0.5		> 7=7 +40 1				
な活動に係る変弱 (※上記(2)①) R1年度⇒R2年度	たプ 周年	ロジェクション 記念事業と合	マッピングを令和2:	た浦賀レンガドックを 年度に浦賀奉行所見 定であったが、新型 となった。	昇設300		動に係? (上記(2 =度⇒R:	(1)	延期する	となった 予定でも	浦賀奉行	所開設300 令和3年度	周年記念	ョンマッピン? 念事業と合れ ロナウイル:	つせて
要ごとの推移の分 【主な活動実績】 総経費の内訳】の 減理由等)	と令和			トイベントの実施及び 公開することを予定し										開できなかっ	ったプロ
今後の事業 の方向性	横須	賀アートフェス	ティバル事業は廃	止となるが、浦賀レン	ンガドック	の利活月	用を推進	してい	〈中で、	プロジェク	フションマ	ッピングのク	公開を行 ^る	う。	

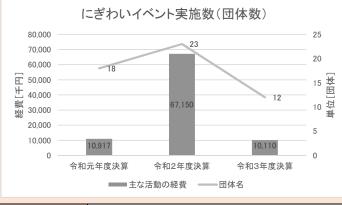
令和4年度 事務事業等の総点検 実施計画事業 会計 一般会計 款 項 目 2 8 説明資料 35 項目番号 2(1) 文化スポーツ観光部 事務事業名 商業振興対策事業 所管部課名 商業振興課 (1) 事務事業の概要 事業終了の見込 実施分類 補助金等 財源構成 市単 受益者負担 あり 未定 分類 法令の規定がない、もしくは規定による制約が小さく、本市の判断により実施している業務 根拠法令 大柱 経済・産業の再興 実施計画 中柱 横須賀経済を支える中小企業等の再興支援 分野別計画 小柱 ①事業承継をはじめとしたさまざまな課題、新たなチャレンジに対する支援 地域経済及び地域コミュニティの核となる商店街の組織力強化や振興を図ることで、市内経済の活性化及び市民生活の利便性向上につなげるため、商店街団体を 対象にした諸施策を行う。また魅力ある店舗や、意欲的な事業者を支援することで、市内消費の拡大及び商業の活性化を図る。 目標 目標達成に 商店街や関係団体と連携し経済活性化を図る。 ・観光、文化、スポーツなどによる集客を市内消費につなげる。 必要なこと (1) 商店街との連携、支援(横須賀市等が行うイベントとの連携や、商店街実施事業への補助金による支援など) 具体的な (2) 商工会議所等関係団体との連携 事業内容 (3)中小事業者のオンライン化の支援や、店舗出店促進の支援など (2) 本事務事業における主な活動の実績

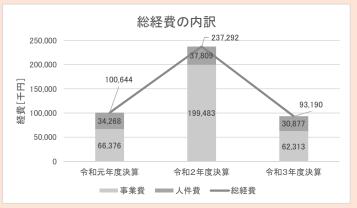
主な活動又は活動効果(目標を達成するために行った 重要な項目1つ)	活動(指標)名	令和元年度	令和2年度	令和3年度	単位
① 商店街にぎわいイベント実施商店街数	団体名	18	23	12	団体
その他の活動実績	活動(指標)名	令和元年度	令和2年度	令和3年度	単位
② 空き店舗出店促進事業補助金	件数	4	4	4	件
③ 商店街共同施設整備・補修・撤去事業補助金	件数	22	15	19	件

(3) 1年間の本事業執行にかかる経営資源(人件費は、想定人員数と平均給与で試算のため実際の決算額と異なります)

区分	令和元年度決算	令和2年度決算	令和3年度決算	令和3年度予算	単位
a 事業費(予算現額・支出済額)	66,376	199,483	62,313	80,117	千円
主な活動の経費 (※上記(2)①)	10,917	67,150	10,110	18,632	千円
その他の活動経費(※上記(2)①以外の経費)	55,459	132,333	52,203	61,485	千円
b 人件費	34,268	37,809	30,877	33,272	千円
正規職員	4.0	4.5	3.7	4.0	人
再任用職員(短時間を含む)	0.0	0.0	0.0	0.0	人
会計年度任用職員(フルタイム、パートタイム)	0	0	0	0	千円
総経費 (a + b)	100,644	237,292	93,190	113,389	千円

(4) 年度ごとの推移(【主な活動の実績(※上記(2)①)】と【総経費の内訳】)





主な活動に係る変更点 (※上記(2)①) R2年度⇒R3年度

令和2年度は補助率を拡充する特別措置を行ったが、令和3年 度は従前の補助制度に戻して支援を行った。

年度ごとの推移の分析

(【主な活動実績】と 【総経費の内訳】の増 減理由等)

主に新型コロナウイルス感染拡大の影響により、経済対策として補正予算で実施した事業があったため経費が増減した。 令和2年度は商店街街路灯等電気料金等補助金や、にぎわいづくりイベント事業補助金の補助率をかさ上げ、飲食業等応援事業補助金等の臨時的事業を 実施。令和3年度はワクチン接種推進キャンペーン補助事業を臨時で行った。

今後の事業 の方向性

イベントへの補助金や、電気代補助、施設改修補助は商店街団体の運営にも関わる補助のため存続していく。新たな取り組みについては、商店街や事業主 の活動意欲が湧くように、毎年検討を行っていく。

					令和	4 年度	事務	务事 第	等等	の総別	点検							
実施計i	画事業		会計	_	般会計		款	8	項	1	目	2	説明資	料 37	項	目番号	3	(1)
事務事業名		山心市	许州许	性化事業									所管部部	里夕	文化	ンスポーツ額	見光部	
尹劢尹未仁	'	十心川川	封地 位	11年十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十									771 E 0P#	K-711		商業振興	果	
1)事務事業(の概要						I											
	補助金	•		財源構成		市単		益者負			54	事業	終了の見	込 オ	定			
	法令の	規定がなり	い、もしく	〈は規定による	制約が	小さく、本市	の判断に	こより実	施して	こいる業	務							
根拠法令																		
	大村		斉•産業															
実施計画	中村			¥を支える中小			-						分野別記					
	小木	Œ (1) !	事業承統	迷をはじめとした	さまさご	まな課題、	析たなチ	ヤレンシ	기こ対"	する支持								
		街地(横須 わいの創		:、追浜、久里》 る。	兵地区)(こおける、†	街地再	開発や	建替え	上事業を	促進	し、商業、	業務等の	集積を図	るとと	もに、商店	街等と	:協
目標達成に 必要なこと		発建替え等 行街地のに		度の継続 の維持														
事業内容	また、民	民間の力で	行われ	進のため、支持 るまちのにぎれ					等の市	方街地 流	舌性化	:施策を研	究し、中	心市街地の	活性	∈化を図る。		
こと 本事務事業					<i>t</i> . 重	一番が頂日 1	10)		汗 新	(指標)	タ		和元在度	△和 2 年	市	今和3年	÷ l	Ħ.
				戈するために 行	」つに里	安は児日.	1.7)				石	ŢĴ.	和元年度	令和 2 年		令和3年		単
① 特別減 その他の活動		の争系計	凹認正							件数 (指標)	Þ		和元生产	△和24	0	今和っケ	0	単
		州ル市坐	おみずる	雄							石	ŢĴ.	和元年度	令和 2 年		令和3年		_
② 中心市 ③	1111地沽	注11.争美	常明美	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·					[2	団体数			1		0		1	寸
	十古光井	は行にかる	ムフ奴岸	曾源(人件費	B.1+ 本日	ウノ号巻し	√ TV 45/45	ヒズ計	質のも	・ム中の	ダクンナ	管筋レ田	1+>11+=	<u> </u>				
) 1年间の2	个 争未前	\$\1] \c_ /J`/.			は、心	上八貝奴 (- 半均和			を 表別 表別 度決算) 3 年度決算	<u>수</u> 1	13年度予2		単
a 事業費	(系質)	目類・士口		<i>)</i>]				Τυ/	н764	2,820			63	38,675		39,2	_	平千
		党領・文章)						356			0	37.058	+	39,2	_	Ŧ
				リ ①以外の経費)					2,464	<u> </u>		63	1.617	 	2,1	_	十 千
b 人件費	ツノ/白 割消	±貝(※」	L EU (Z)	シベルツ在負	,							1.6		1,669	1	15.8		十 千
正規職員	昌									17,134 2.0			0.2	0.2			.9	T ノ
		豆時間を含	含す:)							0.0	1		0.0	0.2	 		.9)
				、パートタイ	. (7)					0.0			0	0.0	1			 千
ZH112	X 12/114			(a + b)						19,954		1,7	_	40,344		55,0		<u>'</u> 千
	の推移			₹績 (※上記(2)①)'	】と【総経	書の内:	尺】)		10,004	<u> </u>	1,,	10	40,044		00,0	,,,	Ė
17 1200	->11212						- 54 - 51 31					44	/= # -					
		争未	:計凹計	忍定数(件数	X)							統	経費の	内訳		40,344		
40,000						_	1		45,000								1,6	69
35,000 - 30,000 -		1					1		40,000 35,000									
25,000							1 _	E	30,000									
上 20,000					27	7,058	単位[件]	出	25,000			19,954						
数 15,000					37	,056	0)	松	20,000					1710		38,675	5	
10,000			_/	_ O	_		0	,	10,000		17,1	134		1,743	680			
5,000		356		0/		-0-	U		5,000		2.8	20			63	3		
0 -	一 令和元	 元年度決算	令:	和2年度決算	令和3	年度決算	0		0			20 =度決算		2年度決算		令和3年度	決算	
				の経費 ―――件										- 費 — — 糸	公経費			
な活動に係る変	が面占							主か活	手動 <i>に</i> こる	系る変更	占							
(※上記(2)① R1年度⇒R2年))	コロナ禍の	影響によ	り事業が行えな	かった。			()	※上記		₹ 8	予和3年度 €行った。	は新ホテル	の営業開始	台によ	り、各種奨励	か金の	支
度ごとの推移の 【主な活動実績 総経費の内訳】 減理由等)	責】と	が中止とな	ったため 事業計i	禍の影響により 例年と比べて決 画認定を行った。	算額がT	「がった。												
今後の事業 の方向性	1	再開発、建 業実施して		で援を継続すると	ともに、テ	市内各所ので	市街地の	にぎわし	いをより	支援して	ていくた	とめ、令和4	1年度より	事業名をまた	らなか	活性化事業	を変す	īι

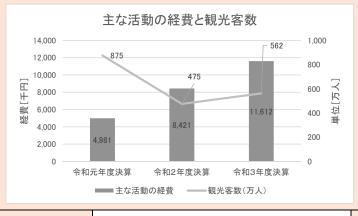
令和4年度 事務事業等の総点検 実施計画事業 一般会計 項 目 5 会計 款 8 説明資料 42 項目番号 2ほか 文化スポーツ観光部 事務事業名 観光振興総務費(旧:観光立市推進事業) 所管部課名 観光課 (1) 事務事業の概要 事業終了の見込 実施分類 部分委託 財源構成 国•県 受益者負担 なし 未定 分類 法令の規定がない、もしくは規定による制約が小さく、本市の判断により実施している業務 根拠法令 大柱 経済・産業の再興 観光立市推進基本計画 実施計画 中柱 観光立市の実現に向けた環境づくり 分野別計画 小柱 ⑤日本遺産など歴史遺産を巡る「ルートミュージアム」の構築、新たな周遊ルートの整備による集客の促進 観光産業を主要産業へ成長させることにより、地域経済の活性化や雇用の増加を図り、市民や市内企業の収入を増やすとともに、市外からの投資も 目標 誘引させる。 目標達成に 本市の自然や日本遺産などの歴史と、音楽・スポーツ・エンターテイメントを融合させ、相乗効果により発信力を高め、他地域と差別化を図る。 ・それにより、これまで横須賀に目を向けることが少なかった客層を誘客し、都市として「楽しそう」「面白そう」「わくわくするイメージ」を発信する。 必要なこと 観光施策の実効性の確保のため、観光振興推進委員会を開催する。 観光客調査や観光マーケティング調査を通じて、観光客数や観光動態の状況確認を行い、今後に向けた観光施策の基礎資料とする。 ・ルートミュージアムの取り組みを広く周知するため、汐留バス停留所に副名称を設定するとともに、三笠循環バスの車内アナウンスを変更する。 具体的な 事業内容 (2) 本事務事業における主な活動の実績

主な活動又は活動効果(目標を達成するために行った 重要な項目1つ)	活動(指標)名	令和元年度	令和2年度	令和3年度	単位
① 観光客数	観光客数(万人)	875	475	562	万人
その他の活動実績	活動(指標)名	令和元年度	令和2年度	令和3年度	単位
② 観光消費額	消費額(億円)	444	243	225	億円
3					

(3) 1年間の本事業執行にかかる経営資源(人件費は、想定人員数と平均給与で試算のため実際の決算額と異なります)

区 分	令和元年度決算	令和2年度決算	令和3年度決算	令和3年度予算	単位
a 事業費(予算現額・支出済額)	4,981	8,421	11,612	14,839	千円
主な活動の経費 (※上記(2)①)	4,981	8,421	11,612	14,839	千円
その他の活動経費(※上記(2)①以外の経費)	0	0	0	0	千円
b 人件費	12,851	12,603	15,021	14,972	千円
正規職員	1.5	1.5	1.8	1.8	人
再任用職員(短時間を含む)	0.0	0.0	0.0	0.0	人
会計年度任用職員(フルタイム、パートタイム)	0	0	0	0	千円
総経費 (a + b)	17,832	21,024	26,633	29,811	千円

(4) 年度ごとの推移(【主な活動の実績(※上記(2)①)】と【総経費の内訳】)





主な活動に係る変更点 (※上記(2)①) R1年度⇒R2年度

令和2年度は、訪日外国人観光客のための情報発信を行うとと もに三笠循環パスのルート変更及びオーバーホール(車両を分解して点検や修理をすること)を実施した。 主な活動に係る変更点 (※上記(2)①) R2年度⇒R3年度

令和3年度は、訪日外国人受入環境向上事業委託の終了など いたのでは、 があったが、観光マーケティング調査委託の実施や、お土産開発支援事業補助金の創設などを行った。

年度ごとの推移の分析

(【主な活動実績】と 【総経費の内訳】の増 減理由等)

- ・令和2年度は、三笠循環バスのルート変更及びオーバーホールを実施するための経費の増があった(3,387千円) ・令和3年度は、訪日外国人受入環境向上事業委託の終了(▲4,356千円)、三笠循環バスのルート変更などの支出の減(▲3,386千円)などがあったが、観光マーケティング調査委託(5,273千円)やお土産開発支援事業補助金(5,150千円)、汐留バス停留所などの変更(501千円)に伴う経費の増があった

今後の事業 の方向性

今後も、観光産業を主要産業へ成長させることにより地域経済の活性化を図り、そのために必要な事業を継続して実施するとともに、国や県などの補助金の 活用や、民間事業者の人材、ノウハウ、資金などを活用し、コラボレーションをすることで、より魅力的で話題性のある事業を展開していく。

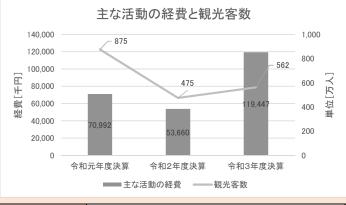
令和4年度 事務事業等の総点検 実施計画事業 会計 一般会計 款 項 目 5 説明資料 8 43-45 項目番号 3(1)文化スポーツ観光部 事務事業名 集客プロモーション事業 所管部課名 観光課 (1) 事務事業の概要 財源構成 事業終了の見込 実施分類 国•県 受益者負担 なし 未定 分類 法令の規定がない、もしくは規定による制約が小さく、本市の判断により実施している業務 根拠法令 大柱 経済・産業の再興 観光立市推進基本計画 中柱 実施計画 観光立市の実現に向けた環境づくり 分野別計画 小柱 ⑤日本遺産など歴史遺産を巡る「ルートミュージアム」の構築、新たな周遊ルートの整備による集客の促進 近隣の市町と比べて、交通の便を含め住環境が良いにもかかわらず人口減少が進んでいる。原因の一つとして、実際の環境と市の持たれているイメージとの乖離が大きいことが要因 であると、これまでの様々なアンケートから分析している。こうしたイメージを払拭し、横須賀に良いイメージを持ってもらうことで現状を打破していく。 目標 待ちの姿勢では、民間企業が本市に興味を持ったり、投資や事業を行いたいと思ってくれることはないため、行政自身が常に新しい試みにチャレンジして起点を作り、その展開を発信し 続けなければならない。様々な分野で最先端の技術を取り入れたチャレンジを続け、発信することで本市の「ワクワクできる街、楽しそうな街、チャレンジできる街、チャレンジしている街」 目標達成に 必要なこと としてのイメージを定着させていく。 (1)ルートミュージアムの推進による市内周遊の促進(周遊満足度の向上、ICTの活用、移動手段の充実など) 具体的な (2)サブカルチャーを活用した観光推進(アニメ、ゲームなど) (3)スポーツを活用した集客(プロスポーツチーム連携、eスポーツ、アーバンスポーツなど) 事業内容 (2) 本事務事業における主な活動の実績

主な活動又は活動効果(目標を達成するために行った 重要な項目1つ)	活動(指標)名	令和元年度	令和2年度	令和3年度	単位
① 観光客数	観光客数	875	475	562	万人
その他の活動実績	活動(指標)名	令和元年度	令和2年度	令和3年度	単位
② 観光客消費額	消費額	444	243	225	億円
3		0	0	0	

(3) 1年間の本事業執行にかかる経営資源(人件費は、想定人員数と平均給与で試算のため実際の決算額と異なります)

区分	令和元年度決算	令和2年度決算	令和3年度決算	令和3年度予算	単位
a 事業費(予算現額・支出済額)	70,992	53,660	119,447	121,500	千円
主な活動の経費 (※上記(2)①)	70,992	53,660	119,447	121,500	千円
その他の活動経費 (※上記(2)①以外の経費)	0	0	0	0	千円
b 人件費	84,374	79,871	90,208	89,954	千円
正規職員	9.0	8.5	9.5	9.5	人
再任用職員(短時間を含む)	0.0	0.0	0.0	0.0	人
会計年度任用職員(フルタイム、パートタイム)	7,271	8,454	10,930	10,933	千円
総経費 (a + b)	155,366	133,531	209,655	211,454	千円

(4) 年度ごとの推移(【主な活動の実績(※上記(2)①)】と【総経費の内訳】)



ジアムを核とした観光立市を実現する。

今後の事業

の方向性

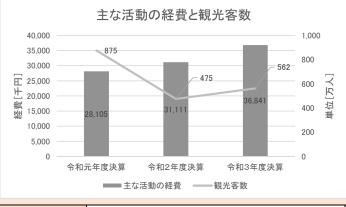


0 一	の 元年度決算 令和2年度決算 令和3年度決算 主な活動の経費 観光客数		元年度決算 令和2年度決算 令和3年度決算 事業費 一 人件費 一 総経費
主な活動に係る変更点 (※上記(2)①) R1年度⇒R2年度	・eスポーツの振興を拡大し、大会やセミナーを開催し、高校部活動支援を実施した。 ・「ここはヨコスカ(英語版)」を廃止し、「Yokosuka Travel Guide」を公開した。 ・スポーツ庁「サイクルツーリズムモデル事業」を実施した。	主な活動に係る変更点 (※上記(2)①) R2年度⇒R3年度	 新たなICT拠点となる「スカピア」を整備した。 ・令和3年度に開館したティボディエ邸を中心としてルートミュージアムの活用を行った。 ・浦賀地域を中心にMEGURU PROJECTを実施した。 ・よこすか海のアニメカーニバルを開催した。 ・THE Base APARTMENTSの運用を行った。
(【王な沽動実績】と 【総経費の内訳】の増	NTT局舎内に、本市の新たなICT拠点となる「スカピア」を整備した(30,000 このほか、ティボディエ邸の開館に伴うプロモーションの実施や、浦賀地域なった。 観光客数については、令和2年度はコロナウイルスの影響で大幅に減少	域を中心に歴史的遺産を周遊	する「MEGURU PROJECT」の実施等により、令和3年の事業費が増額と

新たな観光の核となる拠点の創出、地域資源を線でつなぎ面で展開するしくみづくり、地域資源と音楽・スポーツ・エンターテイメントとの融合、消費につながる魅力的なモノ・コト

の創出、民間事業者等とのコラボレーションによる新たな魅力発信、地域の特性やインパクトのあるイベントを活用した効果的なプロモーションの実施を行うことで、ルートミュー

令和4年度 事務事業等の総点検 実施計画事業 一般会計 項 目 5 会計 款 8 説明資料 46 項目番号 3(2)文化スポーツ観光部 事務事業名 セールスプロモーション事業 所管部課名 観光課 (1) 事務事業の概要 実施分類 その他 財源構成 国・県 受益者負担 なし 事業終了の見込 未定 分類 法令の規定がない、もしくは規定による制約が小さく、本市の判断により実施している業務 根拠法令 大柱 経済・産業の再興 観光立市推進基本計画 中柱 実施計画 観光立市の実現に向けた環境づくり 分野別計画 小柱 ⑤日本遺産など歴史遺産を巡る「ルートミュージアム」の構築、新たな周遊ルートの整備による集客の促進 近隣の市町と比べて、交通の便を含め住環境が良いにもかかわらず人口減少が進んでいる。原因の一つとして、実際の環境と市の持たれているイメージとの乖離が大きいことが要因 であると、これまでの様々なアンケートから分析している。こうしたイメージを払拭し、横須賀に良いイメージを持ってもらうことで現状を打破していく。 月標 待ちの姿勢では、民間企業が本市に興味を持ったり、投資や事業を行いたいと思ってくれることはないため、行政自身が常に新しい試みにチャレンジして起点を作り、その展開を発信し 続けなければならない。様々な分野で最先端の技術を取り入れたチャレンジを続け、発信することで本市の「ワクワクできる街、楽しそうな街、チャレンジできる街、チャレンジしている街」 日標達成に 必要なこと としてのイメージを定着させていく。 具体的な (1)ツアーセールス:団体客誘致(バスツアー等)のためのセールス活動 (2)メディアセールス:テレビ、新聞、雑誌、WEB等のメディアでの露出を図るためのセールス活動 事業内容 (2) 本事務事業における主な活動の実績 主な活動又は活動効果(目標を達成するために行った重要な項目1つ) 活動(指標)名 令和元年度 令和2年度 令和3年度 単位 万人 ① 観光客数 観光客数 875 475 562 その他の活動実績 活動(指標) 令和元年度 令和2年度 令和3年度 単位 ② 観光客消費額 消費額 444 243 225 億円 0 0 (3) 1年間の本事業執行にかかる経営資源(人件費は、想定人員数と平均給与で試算のため実際の決算額と異なります) 区 分 令和元年度決算 令和2年度決算 令和3年度決算 令和3年度予算 単位 千円 事業費(予算現額・支出済額) 28 10! 31.11 36 84 37 303 28,105 36,841 主な活動の経費(※ ト記(2)①) 31.111 37.303 千円 その他の活動経費(※上記(2)①以外の経費) 千円 0 0 0 人件費 12,603 12,518 12,477 千円 b 12,851 正規職員 1.5 1.5 1.5 1.5 人 再任用職員(短時間を含む) 0.0 0.0 0.0 0.0 人 千円 会計年度任用職員(フルタイム、パートタイム) იი 0.0 0.0 0.0 総経費 (a + b) 40,956 43,714 49,359 49 780 千円 (4) 年度ごとの推移(【主な活動の実績(※上記(2)①)】と【総経費の内訳】)





・観光協会が派遣業の資格を取得したため、ツアーセールス、メディア セールスの業務委託をやめ、実行委員会への派遣という業務形態へと 変更した。これにより、指揮命令系統が単純化されたことと、一部費用の 主な活動に係る変更点 (※上記(2)①) R1年度⇒R2年度 圧縮された(△約2,000千円)効果があった。

主な活動に係る変更点 (※上記(2)①) R2年度⇒R3年度

2年度はコロナウイルスの影響で多くのツアーが延期、中止となったた め、11,240千円を翌年度に繰り越した。

年度ごとの推移の分析 (【主な活動実績】と 【総経費の内訳】の増

ツアーセールス事業については、令和2年度は、ツアーセールスのうち、ツーリズムバス補助(市内施設等を利用したツアーバスに一部補助をする事業)の補助額を、補正予算 を組んで拡充し、実績は、99件(3760千円)だった。2年度はコロナウイルスの影響で多くのツアーが延期、中止となったため、11,240千円を翌年度に繰り越した。3年度実績は、188件(6,480千円)と、2年度と比較してほぼ倍増となっている。 メディアセールス事業については、コロナウイルスによる影響の回復を見込んで、観光プロモーション動画の制作等を行った。

観光客数については、令和2年度はコロナウイルスの影響で大幅に減少したが、令和3年度は影響が弱まり、ツアー催行もできたことから若干回復している。

今後の事業 の方向性

減理由等)

新たな観光の核となる拠点の創出、地域資源を線でつなぎ面で展開するしくみづくり、地域資源と音楽・スポーツ・エンターテイメントとの融合、消費につながる魅力的なモノ・コト の創出、民間事業者等とのコラボレ ーションによる新たな魅力発信、地域の特性やインパクトのあるイベントを活用した効果的なプロモーションの実施を行うことで、ルートミュ-ジアムを核とした観光立市を実現する。

				令和4年度	事 務	生主	生生 σ)終占	加						
宇梅科	画事業	会計	_	ア 们 4 十 戊 安会計	事 仍	手 月 8	項	1	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	5	説明資料	50	項目番号	e/	(1)
大旭司					办人	0	坎	'	П	J	武切貝/		化スポーツ種		•
事務事業名		観光立市推	進基金積立金								所管部課	名	観光課	ルノレロド	
(1) 事務事業	の概要														
実施分類	その他		財源構成	その他	受益	全者負	担	な	L	事業終	終了の見	込 未定			
分類	内部管	理業務のうち、カ	施設の維持管理業	務以外の業務											
根拠法令															
	大		業の再興									観光立下	「推進基本計	画	
実施計画	中		の実現に向けた								分野別計	画			
	小小	注 ⑤日本遺產	をなど歴史遺産を巡る	「ルートミュージアム」の	構築、新	たな周辺	住ルートの	整備に。	よる集客	の促進					
目標	観光立	市推進基金への	D寄附を募り、観光	その魅力発信や観光	光客の 受	け入れ	ι環境0	り整備を	を進め	る。					
目標達成に必要なこと	・観光ゴ	立市推進基金へ	の指定寄付分の種		を平成30)年度(こ創設U	,、多<(か皆様 <u></u>	から寄附	付をいただ	: <.			
事業内容(2)本事務事		☆市推進基金の ける主な活動の	運用利子分の積3 字 実績	立金											
主な活動と	又は活動	効果(目標を達	成するために行	った 重要な項目1	つ)		活動(指標)	名	令和	和元年度	令和2年度	令和3年	É j	単位
① 観光客							観光客				875			_	万人
その他の活動							活動(令和	和元年度	令和2年度	令和3年	-	単位
②観光消	背費額						消費額	頁(億円)		444			-	億P
3											0		0	0	
			区分	は、想定人員数と	平均給			表第					令和3年度予算		単位
		見額・支出済額	-					2,339		2,0		8,101	8,5		千円
		費 (※上記(2)						2,339		2,0		8,101	8,52		千円
		全質(※上記(2	2)①以外の経費)					0		4.0	0	0	4.0		千円
b 人件費								1,713		1,68	_	1,669	1,60		<u>+P</u>
正規職		短時間を含む)						0.2			0.0	0.0		.0	人人
			ム、パートタイ	<i>(</i> ,)				0.0			0	0.0			<u>八</u> 千P
ZHI //	/X II/11/1		費 (a + b)	<u> </u>				4,052		3,70	_	9,770	10,18		<u>'''</u>
 (4) 年度ごと	の推移)①) 】と【総経動	費の内訓	₹】)		,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,					,		
		主な活動の)経費と観光客	子数						総	経費の	内訳			
9,000 -				1,00	0		12,000						9	,770	
8,000 - 7,000 -		875		800			10,000								
			<i>⊢</i> 475			E	8,000						1,669		
5,000				600	単位[万人	Ŧ	6,000			4,052		3,703			
E 6,000 - 5,000 - 紅 4,000 - 梨 3,000 -				8,101 400	単位	経費[千]	4,000			,,,,,,			8,101		
2,000 -				200			2,000		1,713	3		1,680			
1,000 -	2,	339	2,023						2,339	•	:	2,023			
0 -	令和元	年度決算 令和	和2年度決算 令	— 0 和3年度決算			0	令和	口元年度	度決算	令和2	2年度決算	令和3年度	決算	
		主な活動の紹	¥費 ——観光客数	(万人)					_	事業費	人件	- 費	費		
Eな活動に係る3 (※上記(2)① R1年度⇒R2年))	特になし				()	動に係 ※上記(2 年度⇒R	2)①)		になし					
三度ごとの推移の (【主な活動実統 【総経費の内訳】 減理由等)	漬】と			に伴い、積立金も洞な増加により、積立			加した。								
今後の事業 の方向性		引き続き、観光)	立市推進基金への)寄付金を全国から	募り、勧	見光地。	としての	知名度	向上を	<u></u> を図る。					

令和4年度 事務事業等の総点検 実施計画事業 項 5 会計 一般会計 款 8 目 説明資料 51 項目番号 7(1)文化スポーツ観光部 大規模スポーツ大会等誘致事業 事務事業名 所管部課名 (ウインドサーフィンワールドカップの誘致等) 企画課 (1) 事務事業の概要 実施分類 その他 財源構成 国•県 受益者負担 なし 事業終了の見込 2025 (サンセット) 分類 法令の規定がない、もしくは規定による制約が小さく、本市の判断により実施している業務 根拠法令 歴史や文化を生かしたにぎわいの再興 大柱 実施計画 中柱 スポーツを核としたまちづくり_スポーツによる集客促進 分野別計画 小柱 ①マリンスポーツの振興 ウインドサーフィンワールドカップの開催を契機に、まちに賑わいを創出し、「ウインドサーフィンのまち」としての地域ブランドカの向上を図り、地域の活性化を目指 目標 目標達成に ・ワールドカップを継続的に開催するために、民間企業など外部団体からの支援、協力をしていただけるような大会づくりを行う ・目指すまちづくり、賑わいの創出に地域住民が率先してして参加できるような環境づくりを行う 必要なこと ・津久井浜海岸でのウインドサーフィンワールドカップの継続開催 ・ナショナルチーム強化練習会の誘致 具体的な ・大学のウインドサーフィン部を対象に津久井浜海岸での合宿の提案・誘致

(2) 本事務事業における主な活動の実績

事業内容

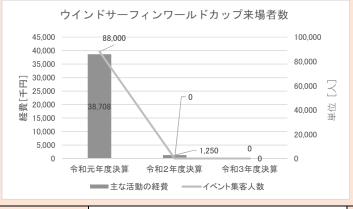
, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,					
主な活動又は活動効果(目標を達成するために行った 重要な項目1つ)	活動(指標)名	令和元年度	令和2年度	令和3年度	単位
① ウインドサーフィンワールドカップの実施	イベント集客人数	88,000	0	0	人
その他の活動実績	活動(指標)名	令和元年度	令和2年度	令和3年度	単位
② 合宿、全国大会の誘致	誘致件数	2	1	3	件
③ ウインドサーフィンアカデミーの実施	受講者数			12	人

(3) 1年間の本事業執行にかかる経営資源(人件費は、想定人員数と平均給与で試算のため実際の決算額と異なります)

ステルン・バー・ソー・ファン・ロット・ジュニアトップアスリートを掘・育成のためのウインドサーフィンアカデミーの実施・スピード競技以外の競技クラスの全国大会誘致

区分	令和元年度決算	令和2年度決算	令和3年度決算	令和3年度予算	単位
a 事業費(予算現額・支出済額)	39,148	1,569	3,711	4,019	千円
主な活動の経費 (※上記(2)①)	38,708	1,250	0	0	千円
その他の活動経費(※上記(2)①以外の経費)	440	319	3,711	4,019	千円
b 人件費	12,851	12,603	12,518	12,477	千円
正規職員	1.5	1.5	1.5	1.5	人
再任用職員(短時間を含む)	0.0	0.0	0.0	0.0	人
会計年度任用職員(フルタイム、パートタイム)	0	0	0	0	千円
総経費 (a + b)	51,999	14,172	16,229	16,496	千円

(4) 年度ごとの推移(【主な活動の実績(※上記(2)①)】と【総経費の内訳】)





主な活動に係る変更点 (※上記(2)①) R1年度⇒R2年度

新型コロナ感染症拡大により、令和3年度大会も中止となり、前 年度からの大会準備がなくなったが、次回大会以降の実施に向 けて、大会ブランディングを実施

主な活動に係る変更点 (※上記(2)①) R2年度⇒R3年度

新型コロナウイルス感染症により、2年連続で大会は中止となったが、全国規模の各種目のウインドサーフィン大会を集結させたウインドサーフィンフェスティバルを開催し機運醸成に努めた。

年度ごとの推移の分析

(【主な活動実績】と 【総経費の内訳】の増 減理由等)

令和元年度はワールドカップが地域に定着しつつあり、過去最多の88,000人が来場した。 令和2年度、3年度はともに新型コロナウイルス感染症により、ワールドカップが中止となったため、開催経費が減となったが、各年度、大会ブランディングの 実施、ウインドサーフィンフェスティバルの開催を行い、継続開催に向けた準備や機運醸成に努めた。

今後の事業 の方向性

W杯を継続的に開催するとともに、ナショナルチーム強化合宿や大学等の合宿誘致、ジュニアトップアスリートの発掘・育成、全国規模の大会誘致など行うことで、まちにさらなる賑わいを創出し、「ウインドサーフィンのまち」としてのイメージの定着、地域ブランドカの向上を図り、交流人口の増加、民間企業による投資 促進などを目指す。

令和4年度 事務事業等の総点検 実施計画事業 項 目 5 会計 一般会計 款 8 説明資料 52 項目番号 7(1)大規模スポーツ大会等誘致事業 文化スポーツ観光部 事務事業名 所管部課名 (BMXフリースタイルジャパンカップの誘致) 企画課 (1) 事務事業の概要 実施分類 補助金等 財源構成 国•県 受益者負担 なし 事業終了の見込 未定 分類 法令の規定がない、もしくは規定による制約が小さく、本市の判断により実施している業務 根拠法令 歴史や文化を生かしたにぎわいの再興 大柱 観光立市推進基本計画 分野別計画 横須賀市スポーツ推進計画 中柱 実施計画 スポーツを核としたまちづくり_スポーツによる集客促進 小柱 ③アーバンスポーツ・eスポーツを活用したまちづくり 海洋・アウトドアスポーツに適した本市の環境を活かし、大規模スポーツ大会等の誘致を行うとともに、大会をきっかけとした地域活性化を図る。 目標 また、アーバンスポーツを文化として根付かせ、アーバンスポーツの聖地として若者が集うまちとなり、本市の新たな魅力を創出、発信していく。 日標達成に ・BMX連盟や関連企業、地元住民や子供たちなどへの働きかけを行う ・BMXフリースタイルジャパンカップを継続開催させ、アーバンスポーツツーリズムへの展開やアーバンスポーツビジネスの支援を行う 必要なこと 具体的な ・BMXフリースタイルジャパンカップの誘致及び開催 ・トップアスリートが練習できる施設の整備に向けた調整と財源を含めた検討 事業内容 (2) 本事務事業における主な活動の実績 主な活動又は活動効果(目標を達成するために行った重要な項目1つ) 活動(指標)名 令和元年度 令和2年度 令和3年度 単位 ① BMXフリースタイルジャパンカップの開催 来場者数(延べ人数) 令和元年度 令和2年度 令和3年度 単位 その他の活動実績 活動(指標)名 ② BMXフリースタイルジャパンカップの開催 配信再生回数 0 0 回 0 0 0 (3) 1年間の本事業執行にかかる経営資源(人件費は、想定人員数と平均給与で試算のため実際の決算額と異なります) 令和3年度決算 区 分 令和元年度決算 令和2年度決算 令和3年度予算 単位 千円 事業費(予算現額・支出済額) 15 30 097 0 0 30,000 主な活動の経費 (※ ト記(2)①) 0 千円 その他の活動経費(※上記(2)①以外の経費) 0 15 5 千円 97 人件費 0 4,173 4,159 千円 b 4,201 正規職員 0.0 0.5 0.5 0.5 人 再任用職員(短時間を含む) 0.0 0.0 0.0 0.0 人 千円 会計年度任用職員(フルタイム、パートタイム) n n n 0 総経費 (a + b) 0 4,216 4,178 34,256 千円 (4) 年度ごとの推移(【主な活動の実績(※上記(2)①)】と【総経費の内訳】) ジャパンカップ来場者数(延べ人数) 総経費の内訳 4,216 **4,178** 4,500 4,000 3.500 3,000 田 2,500 ᅪ 2,000 4.201 4 1 7 3 経費| 0 油 O 傑 1,500 1.000 500 - 5 0 0 0 n 0 0 Λ Λ 令和元年度決算 令和2年度決算 令和3年度決算 令和元年度決算 令和2年度決算 令和3年度決算 ■ 主な活動の経費 来場者数(延べ人数) 事業費 人件費 —— 総経費 主な活動に係る変更点 主な活動に係る変更点 開催時期の調整など準備を進めていたが、新型コロナウイ 令和2年度に初開催の予定であったが、新型コロナウイル (※上記(2)①) (※上記(2)①) ス感染症の影響により延期となった。 ルス感染症の影響により令和3年度も延期となった。 R1年度⇒R2年度 R2年度⇒R3年度 年度ごとの推移の分析 (【主な活動実績】と 新型コロナウイルス感染症の影響によりジャパンカップは開催することができなかったが、開催に向けた外部との調整や民間事業者への協賛 セールスなどの活動を行った。総経費については、打ち合わせ等に要した普通旅費以外の執行なし。 【総経費の内訳】の増 減理由等) 今後の事業 引き続きジャパンカップの開催に向けた調整・準備を進め、アーバンスポーツを通した地域活性化を図り、交流人口の増加、本市の魅力発信に 取り組むとともに「アーバンスポーツの聖地」を目指す。 の方向性

令和4年度 事務事業等の総点検 実施計画事業 一般会計 款 項 5 会計 8 目 説明資料 52 項目番号 7(2) 文化スポーツ観光部 事務事業名 国際会議等誘致事業 所管部課名 企画課 (1) 事務事業の概要 実施分類 補助金等 財源構成 市単 受益者負担 なし 事業終了の見込 未定 分類 法令の規定がない、もしくは規定による制約が小さく、本市の判断により実施している業務 根拠法令 大柱 経済・産業の再興 観光立市推進基本計画 中柱 実施計画 観光立市の実現に向けた環境づくり 分野別計画 小柱 ④にぎわいを消費につなげる環境づくり 目標 学会・スポーツ大会・スポーツ合宿を誘致し、出席者の宿泊、飲食、観光等による経済効果の増加や、市のブランドイメージの向上と発信を図る。 目標達成に 学会の開催やスポーツ合宿について働きかけを行うとともに、運営面等を積極的に支援する。 必要なこと 具体的な 本市で学会・スポーツ大会の開催やスポーツ合宿を行う市外の団体に対し、働きかけを行うとともに、運営を支援することで、誘致を促進し、新たなイ メージの創出及び地域経済の活性化を図る。 事業内容 (2) 本事務事業における主な活動の実績 主な活動又は活動効果(目標を達成するために行った重要な項目1つ) 活動(指標)名 令和元年度 令和2年度 令和3年度 単位 ① 学会・スポーツ合宿等の開催支援 参加人数(延べ人数) 3 230 1 230 令和元年度 令和2年度 令和3年度 単位 その他の活動実績 活動(指標)名 ② 学会・スポーツ合宿等の開催支援 支援件数 18 件数 千円 ③ 学会・スポーツ合宿等の開催支援 200 0 補助金交付額 500 (3) 1年間の本事業執行にかかる経営資源(人件費は、想定人員数と平均給与で試算のため実際の決算額と異なります) 区 分 令和元年度決算 令和2年度決算 令和3年度決算 令和3年度予算 単位 千円 事業費(予算現額・支出済額) 20! 500 2 069 205 0 500 2,050 主な活動の経費(※ ト記(2)①) 千円 その他の活動経費(※上記(2)①以外の経費) 0 0 千円 0 19 人件費 4,284 2,504 千円 b 2,521 2.49 正規職員 0.3 0.5 0.3 0.3 人 再任用職員(短時間を含む) 0.0 0.0 0.0 0.0 人 千円 会計年度任用職員(フルタイム、パートタイム) n n 0 n 総経費 (a + b) 4,489 2,521 3,004 4,564 千円 (4) 年度ごとの推移(【主な活動の実績(※上記(2)①)】と【総経費の内訳】) 学会等参加者数(延人数) 総経費の内訳 4.489 600 3,500 5,000 1,230 3,230 3,000 500 4.000 3 004 2 500 400 2.521 \mathbb{E} 3.000 2.000 上 300 ᅪ 4.284 1,500 車 500 2.000 陞 200 2.504 1.000 2.521 1.000 100 500 500 Λ Λ 令和元年度決算 令和2年度決算 令和3年度決算 令和元年度決算 令和2年度決算 令和3年度決算 ■ 主な活動の経費 ---参加人数(延べ人数) 事業費 人件費 —— 総経費 主な活動に係る変更点 主な活動に係る変更点 スポーツ大会・スポーツ合宿についても、宿泊を伴い国際会議、 (※上記(2)①) (※上記(2)①) 学会誘致と同様、事業効果が高いことから、新たに対象とした。 R1年度⇒R2年度 R2年度⇒R3年度 年度ごとの推移の分析 令和元年度は、開催支援4件のうち1件の補助金交付があったが、令和2年度は、開催支援3件のうち、コロナの影響により、1件はオンライン開催に変更、2 件は開催中止となり、補助金の申請はなかった。 令和3年度は、スポーツ合宿が新たに対象として加わったため、開催支援18件、補助金交付4件と急増したものの、学会開催についてはコロナの影響により現 (【主な活動実績】と 【総経費の内訳】の増 地会場とオンライン形式併用の開催となったため、参加人数に大きな延びはなかった。 減理由等) 今後の事業 より効果的な経済効果を生むため、団体からの事前相談などの業務を令和4年度に観光協会へ引き継いだ 令和5年度からは開催にかかる団体への補助金についても観光協会が直接かかわることで、事業の効果をさらに高めていく。 の方向性

令和4年度 事務事業等の総点検 実施計画事業 会計 一般会計 款 項 11 8 目 8 説明資料 54 項目番号 2(1) 文化スポーツ観光部 事務事業名 美術館展覧会事業 所管部課名 美術館運営課 (1) 事務事業の概要 実施分類 財源構成 その他 受益者負担 あり 事業終了の見込 未定 分類 法律や政令で実施が定められているものの、その実施内容や実施方法、実施体制については市に委ねられている業務 根拠法令 博物館法 横須賀市教育振興基本計画 大柱 歴史や文化を生かしたにぎわいの再興 中柱 分野別計画 実施計画 歴史遺産の活用促進 小柱 ①浦賀奉行所開設300周年を契機とした郷土愛の醸成とにぎわいづくり 次世代を担う子どもたちを含めた多くの人々が、質の高い美術に対する深い理解と親しみを得て、心の豊かさを充足する機会を提供する。また、郷土ゆかりの作品を 目標 展示し、市民や作家の交流を通じて、新たな文化を発信する。 目標達成に すべての人に開かれた美術館であるために、年間の企画展・所蔵品展を通じて幅広いジャンルの展覧会を開催する。展覧会の効果を最大限発揮するために、教育 普及事業や、他部課や民間事業者と連携をはかる。 必要なこと 多くの人に親しみやすく、集客を見込める展覧会の開催。またそれに関連する野外イベントの実施。 具体的な 親子を対象にした、質が高くかつ身近に感じられ、美術館に親しめる内容の展覧会の開催。 ・横須賀、三浦半島という地域に関連のある展覧会の開催。 事業内容 ・横須賀美術館のコレクションを核とし、調査研究をふまえて新たな着眼点で構成する所蔵品展、谷内六郎展の開催および情報発信。

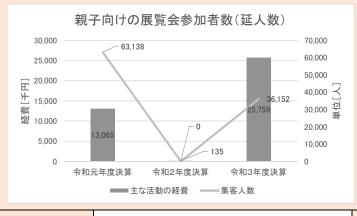
(2) 本事務事業における主な活動の実績

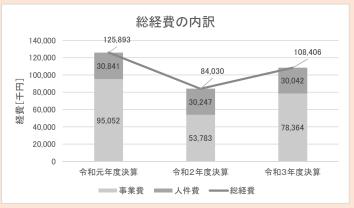
主な活動又は活動効果(目標を達成するために行った 重要な項目1つ)	活動(指標)名	令和元年度	令和2年度	令和3年度	単位
① 親子向けの展覧会開催	集客人数	63,138	ı	36,152	人
その他の活動実績	活動(指標)名	令和元年度	令和2年度	令和3年度	単位
② 展覧会に関連した野外イベントの開催	開催回数	1	1	3	0
3		0	0	0	

(3) 1年間の本事業執行にかかる経営資源(人件費は、想定人員数と平均給与で試算のため実際の決算額と異なります)

区分	令和元年度決算	令和2年度決算	令和3年度決算	令和3年度予算	単位
a 事業費(予算現額・支出済額)	95,052	53,783	78,364	83,307	千円
主な活動の経費 (※上記(2)①)	13,065	135	25,759	28,114	千円
その他の活動経費(※上記(2)①以外の経費)	81,987	53,648	52,605	55,193	千円
b 人件費	30,841	30,247	30,042	29,945	千円
正規職員	3.6	3.6	3.6	3.6	人
再任用職員(短時間を含む)	0.0	0.0	0.0	0.0	人
会計年度任用職員(フルタイム、パートタイム)	0	0	0	0	千円
総経費 (a + b)	125,893	84,030	108,406	113,252	千円

(4) 年度ごとの推移(【主な活動の実績(※上記(2)①)】と【総経費の内訳】)





主な活動に係る変更点 (※上記(2)①) R1年度⇒R2年度

新型コロナウイルス感染症が拡大し、緊急事態宣言による臨時 休館のため、開催を予定していた「ミロコマチコ展」は中止となっ 主な活動に係る変更点 (※上記(2)①) R2年度⇒R3年度

R2年度に中止になった「ミロコマチコ」展のR3年度への順延と、「酒井駒子展」の2本を開催した。ただし、緊急事態宣言のため、酒井展は会期半分が中止となった。

年度ごとの推移の分析 (【主な活動実績】と 【総経費の内訳】の増

減理由等)

横須賀美術館は、近隣の美術館にはみられない独自の「親子向けの質の高い展覧会」を継続して開催することによって、館の認知度も高まり、高い観覧者数を獲得している。企画展の内容は毎年変わるために、個々の展覧会にかかる経費や集客人数には変動があるが、概して目標人数は達成している。令和3年度は企画展は開催できたが、新型コロナウイルス感染症が拡大し、緊急事態宣言による美術館の休館期間もあって、集客人数の達成に今一歩届かなかった。

今後の事業 の方向性 美術館展覧会事業は、社会教育に寄与すると同時に、本市の重要な観光事業としても位置付けられるので、事業は継続すべきと考える。同時により効果が高しいサービス内容を検討する。

					令和4年度	事務	多事為	美等σ)総,	点検							
実施計	画事業		会計	_	般会計	款	11	項	8	目	8	説明資料	斗 56	項目番号	2(4)		
事務事業名		美術館	運営事	業								所管部課	名文	化スポーツ観			
(a)		2411324											美術館運営課				
(1)事務事業				- 12 12 12 12 12 12 12 12 12 12 12 12 12	7.011	W	¥ + A	+ n			±**	ゆフの日、	1 44				
実施分類 分類	直営	かみでは	世界が中央	財源構成	その他 のの、その実施内?		益者負			り		終了の見る					
	博物館		き他が 足の	טאו כנישט	のの、ての実施内を	かで天心	刀压、	天心冲	かりこう	درواه	川川〜安々	2011 (1	る未伤				
IXIXIA II	大		サや文化	を生かしたに	ぎわいの再興								横須賀市	i 教育振興基本	本計画		
実施計画	中				などエンターテイメン	小が持つ	つ力を与	上かした とかした	にぎれ	いづく	IJ	分野別計		, ,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,			
	小小	柱 ①	アートや・	サブカルチャー	-を活用した新たな	にぎわい	づくり										
目標	•運営評		よる実施目	Ⅰ標のうち「美術を 掲載数220件	通じた交流を促進する	の二次評	価A(目	票を達成し	している)以上と	する。						
目標達成に						A+ 11 >= -			-14-1 10	A+ A // .		- Ne 6 - 16 1	_				
必要なこと	図書室の	の連宮のは	か、美術館	運宮評価制度の	運用、広報宣伝事業、全	館共通印	刷物制化	F、地域追	選携など	館全体に	三関わる事	- 業を実施す	ర ం				
具体的な 事業内容 (2) 本事務事	·展覧会 ·美術館 ·広報物 ·団体観	関係の広報 ニュースの の送付やツ 覧への対応	服用イベント 発行 ノイッター等等 、地域との	(コンサート等) SNSの運用、交通 連携事業	3、美術図書の購入や4		対応										
					〒った 重要な項目 :	1つ)		活動(指標)	名	令:	和元年度	令和2年度	令和3年度	単位		
① 訴求活						- /		料での			12	279	302	1 111			
その他の活動								活動(指標)	名	令	和元年度	令和2年度	令和3年度	+		
② イベン	ント開催等							開係	崖回数			2	1	:	2 0		
3												0	() (D		
(3) 1年間の	本事業	執行にか	かる経営	資源(人件費	費は、想定人員数と	2平均給	与で試	算のた	め実際				.)				
				区 分			令	和元年周	き決算	令和 2	2年度決	算 令和3	4年度決算 名	和 3 年度予算			
a 事業費				\ \ \					9,512		6,2		4,333	5,18			
			記(2)①	<u></u>					0			0	0		千円		
		経費(※	上記(2)	①以外の経費	<u>(†)</u>				9,512		6,2		4,333	5,18			
b 人件費									29,232		28,7	_	28,895	29,123			
正規職		短時間を	今 まい						0.0			2.3	0.0	0.0			
				、パートタイ	(/,)				9.528		9,4	-	9.702	9.99			
24117	/	1905-(7		(a + b)					38.744		35.0		33.228	34.30			
(4)年度ごと	の推移	(【主な	活動の実	績 (※上記(2)①) 】と【総紹	費の内	沢】)				•	1	,	<u> </u>	1		
		訴求	活動に	よる集客仮	建進						総	経費の	为訳				
1 —					380	100		45,000		г;	38,744						
1 —				302		350 300		40,000 35,000					35,037	33,	228		
F	_	279		302		250 T	E	30,000		-	-						
						700 位	土	25,000 20,000		29,232	2	2	8,772				
然 0 ——						150 🖷	裕				_		5,772	28,895			
0 —						100		10,000			-						
0 —	0			0	0	50)		5,000 0		9,512		6	3,265	4,333			
	令和元年	度決算	令和2年	年度決算	令和3年度決算			Ŭ	令	和元年度	表決算	令和2	年度決算	令和3年度決	學		
	_	主な活	動の経費	無料での	情報掲載数						事業費	——人件	費 ——総経	費			
主な活動に係る3 (※上記(2)① R1年度⇒R2年	D)	・SNS(イン	スタグラム、	. YouTube)の新た	←な運用		()	f動に係 ※上記(2 年度⇒R	2)①)	· / \	NSでの広	告配信の積	極活用	ース先のさらなる スブック、YouTube			
年度ごとの推移の (【主な活動実統 【総経費の内訳】 減理由等)	績】と	活動内容に	二大きな変更	見点はなく、総経動	費の推移は新型コロナウ	リイルス感	染症への	対策によ	いくく	ントや印	即制物の制	作が減少し	たことによる。				
今後の事業 の方向性					ることで、横須賀美術館 勢にあわせウェブで楽し												

					令和4年度	事務	务事業	等σ)総,	点検				
実施計	画事業		会計	— <u></u> fi	设会 計	款	11	項	9	目	2 説明	資料 64	項目番号	3(5)
事務事業名											所管部		文化スポーツ観	光部
733 7 K I		(よこう	ナかスオ	ペーツフェスタ	!2021(F・マリ.	ノス選手	-等の	派遣))		//	ם אשר	スポーツ振興	課
(1)事務事業	の概要													
実施分類	部分委	託		財源構成	市単	受	益者負	担	な	:し 📱	事業終了の	見込 未!	定	
分類	法律や	政令で	実施が定る	められているもの	の、その実施内	容や実施	方法、	実施体	制につ	いては市口	こ委ねられ ^っ	ている業務		
根拠法令	スポー	ツ基本活	よ第22条・	第23条·第24条										
	大村	柱 =	子育て・教	育環境の再興」	整備•充実							横須賀	市スポーツ推進	計画
実施計画	中村	柱	黄須賀の物	持性を生かした	教育機会の提供						分野別	川計画		
	小小	柱(③学校など	どでのプロスポー	ツと連携した取り	/組み・ス	ポーツの	の強化						
目標	子ども#	たちのス	ポーツに	対する関心を高	める。									
口無法出口														
	子ども#	たちがブ	゚ロのスポ	一ツ選手と触れ	合う機会を創出す	ける。								
200														
目体的な				- 144										
												直接指導を受	け、子どもたちに	-体を動か
争未约台	, ,		7 47 76 0	ce are of ore	(1))	راما ے تا عم	<u> </u>	<i>-</i>	(,,,	1 16 20 6	372 08			
(2) 十事效事:	*** 1- *>1	117 -	. THAT	± 4±										
, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,					+ £ = + : : : : :	1\		江卦 /	北上十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二	A	∆1n.= /-	亩 △和○左	並 △和2ケヴ	:
					つに里安な頃日	1つ)		/占劉(白	市和元年			
		へ 現役選	于の派遣	<u> </u>				`T T!		7	A 40 = 1	<u> </u>		
	川芙績							沽 動(指標)	名	令机元年			
												0		_
												0	0	וס
(3) 1年間の	本事業	執行にか			は、想定人員数	と平均給							A == c + :	
							令	和元年度	き決算	令和2年	度決算 令	和3年度決算	令和3年度予算	
									0		0	0		
主な活動	動の経費	費(※」	記(2)①))					0		0	0	(千円
その他の	の活動絲	経費(》	《上記(2)	①以外の経費)					0		0	0	(千円
b 人件費									94		72	89	8	千円
正規職	員								0.0		0.0	0.0	0.0	0 人
再任用	職員(知	短時間を	を含む)						0.0		0.0	0.0	0.0) 人
会計年月	度任用驅	職員(フ	7ルタイ1	」、パートタイ.	۵)				94		72	89	89	千円
			総経費	(a + b)					94		72	89	8	千円
(4) 年度ごと	の推移	(【主な	よ活動の 多	実績 (※上記(2)①) 】と【総統	経費の内	沢】)							
	t	烘 汇 。	. 711 / 7	7 珥処選手の	派害						クハン∀マ 津	л ф ≣П		
	1	供/六「	·	、	/派/追					94	総栓貨	の内訳	89	
1 —						- 1		100 —				72		
1	お藤本楽名 市民レクリエーション行事等													
						. —		00		_ 94	1			
王 -						- '	出	60 —			•			
製 0 ―						- 0 温	松	40 —		_		- 72	89	
						_ 0	AL.	20 —						
	0			0	0									
0 —	ー 会和元年!	0 市 油 笛	今 和	2年度決質	<u>0</u> 会和3年度決質	- 0		0 —	△和-	- 0 - 一 - 一 - 一 - 一 - 一 - 一 - 一 - 一 - 一 - 一	<u>수1</u>	D2年度決質	全和3年度は	
	T) 111/0-11								TJ TH					开
			土々活	到 の 社 頁							未良 一	八十頁 ——総	11月	
		a.e. ·												
		特になし	• 0							特にた	ぶし。			
K1 干及 ⇒ K2年	F 及						R23	午戊⇒h	3年度					
					2、3年度は新型:	コロナウィ	ルス感	染症の	感染排	広大の影響	『のため、ス	ポーツフェスタ	自体を中止にせ	ざるを得
	の増	ない状況	れてなつだ	0										
减埋由等)														
,				-禍のためスポ-	ーツフェスタ自体の	の開催がて	できてい	ないが	、プロ	のスポーツ	ノ選手と触れ	い合う機会を創	出するためにも	、事業を維
の方向性		持継続し	していく。											

					\ 和 / 左 庄	古ュ	ケー・サ	坐生。	D 4/12 =	上卡						
	1 		A -1		介和 4 年度			美等の				=V =P >4- 1				- 4-3
実施計	画事業		会計	一般	会計	款	11	項	9	目	2	説明資料			目番号	3(5)
事務事業名	न	5民レ	クリエ-	ーション行事等	ま(スポーツ能	力測是	主会)					所管部課	名 ——		スポーツ観光	
(1) ** **********************************	- O + III - III													7,7	ポーツ振興詞	米
(1)事務事業	1			財源構成	7 O /h	亚	** **	+==	+-	· I	古光	タフの日:	ı +	_		
実施分類	その他	日中ポナ	+1		その他		益者負			ا: عد	争未	終了の見込	<u> </u>	定		
分類				くは規定による制	約が小さく、本市	の判断	こよりヨ	き他して	いる系	: ′ ′ ′ ′ ′ ′ ′ ′ ′ ′ ′ ′ ′ ′ ′ ′ ′ ′ ′						
根拠法令	スポーツ			支煙性の玉御 勢	/供. 大中											
実施計画	中柱			育環境の再興_整								分野別計	画			
天旭計画	小柱	120		寺性を生かした教 ぶのプロスポー	■機芸の提供 ソと連携した取り	k日 21 - フ	+ °	の強ル				ブラジカリョー	<u> </u>			
	力、作主		子校なる	ことのプロスホー	ノと連携した取り	四か・入	ハーフ	の方虫化								
目標	スポーツ	能力測:	定会を、	運動が苦手だった	と子どもが自信を	持つきつ	っかけに	こ繋がっ	たり、1	自分に	向いてし	いるスポー '	ツを知る手	段とす	ける。	
目標達成に																
必要なこと	対象とな	る子ども	もたちへの	の周知												
3. g & C C																
目供的お					機器を用いて子ども								いる、最も適	したス	ポーツ種目と	の紐づけ
具体的な					の能力がステップア 、一般社団法人ス								」を宝施する	5 市に	ナ太重業に共	催! 主に
事業内容				受付を行う。	八、双江四丛八八	/I / HI	5737676	, I)II) A	V) 35 DU	-67.	X/IV 2	HE /J /KI /C /A		יונוי סעב	みかず 木に 八	催し、土に
(0) 1 = 75 =	- 1146 1 - 1 - 1 - 1 - 1	7 \ 1 :	W 51													
(2)本事務事					≠ € = 4. = 0.4	>		江野 ,	(+E+m)	A		和二左帝	A100 /-	фL	△和った中) /L
				或するために行っ	た 重要な項目1	.つ)		活動(令	和元年度	令和2年		令和3年度	単位
① スポー		定会の	実施						加者数			_	A == - 1	_	_	人
その他の活動	助実績							活動((指標)	名	令		令和2年		令和3年度	単位
2												0		0	0	
3												0		0	0	
(3) 1年間の	本事業執	.行にか:			は、想定人員数と	平均給									- 1 1 - 11	
				区 分			令	和元年月			2年度決		年度決算		3年度予算	単位
a 事業費									0			0	0		209	千円
	動の経費								0			0	0		209	千円
		費(※.	上記(2)	①以外の経費)					0			0	0		0	千円
b 人件費	-								0		3,3	861	3,338		3,327	千円
正規職									0.0			0.4	0.4		0.4	人
	職員(短								0.0			0.0	0.0		0.0	人
会計年	度任用職	:員(フ <i>i</i>		、パートタイム	.)				0			0	0		0	千円
				(a + b)					0		3,3	361	3,338		3,536	千円
(4) 年度ごと	の推移(【主な	活動の乳	[績(※上記(2)	①) 】と【総経	費の内	訳】)									
	ス	ポーツ	/能力》	剛定会の参加	者数						4/4	経費の	力記			
1 —			1,07577			1		4,000			1/4/2	小正良の				
'						'		3.500					3,361		3,338	
1 —						1		3,000								
€ 1 —						1 7	E	2,500							_	
日十] [日十] [日十]						0 「単位[人]	1						,361		0.000	
然 						0 浀	格					3	,301		3,338	
0 —						0		1,000				_				
0	0			0	0	0		500 -					0			
o o	令和元年度	決算	令和:	2年度決算 **	令和3年度決算	0		O	令和	1元年度	, 決算	令和2	年度決算		令和3年度決	算
			Eな活動の	経費 ——参加者	数						事業費	——人件	費 ——総	経費		
主な活動に係る	変更点						主な流	舌動に係	る変更	点						
(※上記(2)(和2年月	度より開	始した事業のため	う該当なし。			※上記(になし。					
R1年度⇒R2年	丰度						R2	年度⇒F	R3年度							
年度ごとの推移	の分析															
(【主な活動実	績】と		-	**************************************	. IS AT-0-	+		·с ти — —		=	* 24 14 1	の見郷に		L		
【総経費の内訳】	】の増	和2年	度より事	未開始 ア定であっ	ったが、令和2年原	夏、3年	度とも新	が 型コロ	ナワイ	ルス恩	:采孤大	の影響に。	ょり中止した	٥.		
減理由等)																
今後の事業		\4ro + '	ヰ ^ 左,	ᆂᆣᆿᇢᆂᄱᇰᄝ	郷で中止した	- ∔ १ =+	され 小上 ソロ	₹ \$11 11 +	الملاط	ᅊᅷᆉ	+ <i>5</i> + 4+		 - 7			
の方向性	fi :	加乙牛	皮、3年)	支はコロナ倘の影	響で中止となった	こか、感	来仅况	か収束	9 れは	、松栄文	り束を徹	成し〔美別	<u> 1</u> 9 බ.			

					令和4年度	車系	女主当	έ笙σ	ン終し	5 桧					
± 1/ =1			A -1	_							_	-V = 2 > 4 × 1	al .		- 4-5
事務事業名	画事業		<mark>会計</mark> 朝スポー	ーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーー	g会計 対策事業	款	11	項	9	目	2 j	説明資料	名 文	<mark>項目番号</mark> 化スポーツ観光 スポーツ振興詞	
(1) 事務事業	の概要														•
実施分類	直営			財源構成	市単	受	益者負	担	な	L	事業終	子の見え	<u>入</u> 未定		
分類	法令の	規定が	ない、もし	くは規定による制	川約が小さく、本市	の判断に	こより実	施して	いる業	務					
根拠法令	スポー	ツ基本	法第14条												
	大	柱	子育で・教	育環境の再興」	整備•充実										
実施計画	中	柱	横須賀の物	特性を生かした教	数育機会の提供							分野別計	·画		
	小	柱(③学校など	どでのプロスポー	ツと連携した取り	組み・ス	ポーツの	の強化							
目標	少年期させる。		ーツ障害を	を予防するために	は、「怪我をしなし	ハ体づくり	小」、「怪	我をさ [.]	せない	環境づ	くり」が重	要であり	、これらを少っ	年スポーツの現	場に浸透
目標達成に必要なこと	本市の	少年ス	ポーツのヨ	見場における正し	い知識の普及。										
事業内容	プロスポ 実施内 ³ 1 医師	ペーツチ- 容 iによる起	一ムなどの習音波検査	協力を得て、野球 2 予防トレーニン	かる環境づくりの一まとサッカーの2競技を	を対象に、	検診や						。スポーツ整新	⊮の医師や本市 [−]	で活動する
(2)本事務事				7.7.										1	
		,,,,,,,,,,	目標を達成	或するために行	った重要な項目:	1つ)		活動(名	令和			令和3年度	単位
① 予防ト	レーニン	ノグ						参加	旧者数			0			人
その他の活動	助実績							活動(指標)	名	令和	l元年度	令和2年度	令和3年度	単位
2												0	(0	
3												0	(0	
(3) 1年間の	本事業	執行に		営資源(人件費 区 分	は、想定人員数と	: 平均給		算のた 和元年原			章額と異 2 年度決算		·	介和3年度予算	単位
a 事業費	(予算	現額・	支出済額)						0			0	270	761	千円
主な活	動の経済	費(※_	上記(2)①))					0			0	270	761	千円
その他	の活動網	経費()	※上記(2))①以外の経費)					0			0	0	0	千円
b 人件費									0		2,52	1	2.504	2,495	千円
正規職	<u> </u>								0.0		0.	_	0.3	0.3	人
再任用	職員(知	短時間 2	を含む)						0.0		0.		0.0	0.0	
				ム、パートタイ	۵)				0			0	0	0	千円
		.,,,,		(a + b)					0		2,52	1	2,774	3,256	千円
L (4) 年度ごと	の推移	([± 7)①) 】と【総経	書の内:	艮】)					1	_,,,,	3,233	
(4) 平及ここ	√2 JE-IS	(1 -		レーニング							総新	圣費の	内訳		
300 —						1		3,000 -					2,521	2,774	
250 —								2,500 -					2,021		
						1									
臣 200 —						1 7	Ē	2,000 -							
土 150 —					270	0 1	1	1,500					F01	2,504	
傑 100 —					_	0 浀	松	1,000 -					,521		
50 —						0		500 -					_	_	
		0		0						/.		- 1		270	
0 —	令和元4	一0 年度決算	- 令和	────0 □2年度決算	令和3年度決算	0		0 -	令和	₩ 0 1元年度	決算	令和2	0 — 年度決算	令和3年度決	算
		_	■主な活動の	経費 ——参加名							事業書	人件	費 ——総経	费	
			- 1.6/11300	71150 9711							于水泉	- 7(11	3° 110111.	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	
主な活動に係る変		A === 4	L L	11.1.1. 	= +			動に係			-	—	30 I I		
(※上記(2)①		令和2≇	丰度より開	始した事業のた	め該当なし。			《上記(2		令:	和2年度。	より事業	開始。		
R1年度⇒R2年	F度						R23	F度⇒R	(3年度						
年度ごとの推移の		<u> ۲</u>	- - - · · -	***********	L L8 +	1 ale 4 ··	·	<u> </u>	日之紀で・						
(【主な活動実績	績】と				ったが、新型コロ [・] の影響により、ステ							を市内小	年サッカーチ	一 ムと小年野も	kチー ムに
【総経費の内訳】	の増			う形で実施した。			الما د ت	-1,1HH00	2.011		· 1H-43-(,,, ,,	,	> 1 21 24	10
減理由等)															
今後の事業	Ě	少年期	にスポーツ	ソ障害に対する1	Eしい知識を身につ	つけてもi	らい、「ヤ	圣我をし	ないは	よづくり	」や、指導	者も正し	い知識を身に	こつけることで、	「怪我を
の方向性)少年スポーツの野								= - • •	,	

令和4年度 事務事業等の総点検 実施計画事業 一般会計 款 項 2 会計 11 目 説明資料 65 項目番号 4(5) 文化スポーツ観光部 事務事業名 社会体育団体等補助金(スポーツ選手育成強化事業補助金) 所管部課名 スポーツ振興課 (1) 事務事業の概要 実施分類 補助金等 財源構成 市単 受益者負担 なし 事業終了の見込 未定 分類 法令の規定がない、もしくは規定による制約が小さく、本市の判断により実施している業務 根拠法令 スポーツ基本法第34条 子育で・教育環境の再興_整備・充実 横須賀市スポーツ推進計画 大柱 実施計画 中柱 横須賀の特性を生かした教育機会の提供 分野別計画 小柱 ③学校などでのプロスポーツと連携した取り組み・スポーツの強化 目標 各種目選手の競技力向上。 目標達成に 選手強化事業に取り組むための支援をすること。 必要なこと 具体的な ・スポーツ協会では、選手等のための食生活やケガ予防等についての講習会・講演会の開催、有望選手のメディカルチェック、傘下種目団体へ事業交 付金・活動奨励費の交付のほか、選抜選手強化事業、特定競技強化事業を実施している。 事業内容 (2) 本事務事業における主な活動の実績 主な活動又は活動効果(目標を達成するために行った重要な項目1つ) 活動(指標)名 令和元年度 令和2年度 令和3年度 単位 ① 国民体育大会・全国障害者スポーツ大会出場者 人数 その他の活動実績 (指標) 名 令和元年度 令和2年度 令和3年度 単位 活動 2 (3) 1年間の本事業執行にかかる経営資源(人件費は、想定人員数と平均給与で試算のため実際の決算額と異なります) 区 分 令和元年度決算 令和2年度決算 令和3年度決算 令和3年度予算 単位 千円 事業費(予算現額・支出済額) 5 865 4 06 5 950 4.172 5,865 4,067 主な活動の経費 (※ ト記(2)①) 4.172 5.950 千円 その他の活動経費(※上記(2)①以外の経費) 千円 0 0 0 人件費 2,570 2,504 2,495 千円 b 2,521 正規職員 0.3 0.3 0.3 0.3 人 再任用職員 (短時間を含む) 0.0 0.0 0.0 0.0 人 千円 会計年度任用職員(フルタイム、パートタイム) n n n 0 総経費 (a + b) 8,435 6,588 6,676 8,445 千円 (4) 年度ごとの推移(【主な活動の実績(※上記(2)①)】と【総経費の内訳】) 国民体育大会• 総経費の内訳 全国障害者スポーツ大会出場者数(延人数) 8 435 9,000 6,588 8,000 6,676 7,000 40 2,570 7.000 35 6,000 6,000 30 田 5,000 5,000 2,504 出出 25 ⋜ 4.000 20 년 4,000 氟 3,000 傑 3,000 15 油 5.865 数 4,172 2.000 4.067 4,172 4.067 10 2.000 1 000 5 1.000 Λ Λ 令和3年度決算 令和元年度決算 令和2年度決算 令和元年度決算 令和2年度決算 令和3年度決算 ■ 主な活動の経費 ● 人数 主な活動に係る変更点 主な活動に係る変更点 (※上記(2)①) 特になし (※上記(2)①) 特になし R1年度⇒R2年度 R2年度⇒R3年度 年度ごとの推移の分析 (【主な活動実績】と 令和2年度及び3年度は新型コロナウイルス感染拡大の影響により、国体・障スポが中止となってしまった。 【総経費の内訳】の増 減理由等) 今後の事業 次期オリンピック・パラリンピックを見据え、引き続き維持継続していく。 の方向性

					令和4年度	事務	多事業	等の)総点	検						
実施計	画事業		会計	一般	设会計	款	11	項	9	目	2	説明資料		項目番号	5(1)	
事務事業名		ホーノ	タウン	チーム活動推	進事業							所管部課	名 文	化スポーツ観	,,,,,,	
(1) + 7/1 + W														スポーツ振興	·課	
(1)事務事業	1		1	14.15.14.14	+ 114	177	₩ ₩₩	+0	-		古类《	タフの日、	1 +-			
	直営	担合が	<i>+</i> >1> +1 .	財源構成 とる たる たん	│ 市単 約が小さく、本市		益者負		なり	_	争耒和	冬了の見え	△ 未定			
根拠法令	法市の	祝 たか	ない、もし	いは祝んによる市	がいいるく、本中	の手」西口	こより夫	:他して	いる未	労						
似现在中	大村	kì [歴史 わすん	上を生かしたにき	おいの再興									スポーツ推進	計画	
実施計画	中村				りスポーツによる	生安促:	准					分野別計		1人小 71年足		
) (NOTITE	小木				をとしたまちづくり	,)) -) /) HI				
	本市を	活動拠	占とするプ	ロスポーツのホ-	ームタウンと様々な	か連携を	行いよ	〜〜プア	スリート	・ナマド	を中心	ンとする市	i 民とのふれた	あいの機会を負	削出する	
目標					のスポーツ振興を		,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,									-
目標達成に	フじナナ	-+ +i-	ริกระ	ソ選手と触れ合う	5											
必要なこと	ナともん	こりかり	/ロスホー:	ノ選士と触れる。	7成去で創山											
					選手が小学校へ訪		チ等か	幼稚園	に訪問]						
事業内容	横浜F・	マリノス	く:コーチが	『小学校・幼稚園	・保育園・こども園	に訪問										
	<u> </u>															
(2) 本事務事						. ,			He '		1.		I A == - :	-1	- 1	/ !
				成するために行	った 重要な項目1	(つ)		活動(名	令和			令和3年度		
① 選手・		学校訪	i問·指導						+数			53	-		- 11	
その他の活動								活動(名	令相			令和3年度		
	市ことも	も招待っ	デーのチラ	シ印刷・配布(ベ	イスターズ)			配	布数			30,000		0 29,00		ζ
(2) 1/T PB (2)	+ + + * * +	±1.4= 1− J	ム、ユ、フ 夕戸	5次活 / 1 / 井弗 /	+ 相中 早粉	. ₩₩	<i>⊢~</i> =+	タッナ	ム中隊	の法告	姉し田	<i>t</i> >11 + +		0	0	
(3) 1年间の	◆ 事業₹	外1丁に7		宮賀源(人件賞) 区 分	は、想定人員数と	半均紀		昇のた 和元年度							単位	(\
a 事業費	(名質)	月姫 • 🔻		<u> </u>			134	17043	1,453	77711 2	1,7		6,431	16,51		
			上記(2)①))					80			60	60	6		
				<u>//</u> (①以外の経費)					1.373		1.6	_	6.371	16.45		
b人件費	7 - 7 - 7 - 7	工具 (/	·_ == ((① 外/下•//胜員)					2.570		2,5	_	3,338	3.32		
正規職									0.3			0.3	0.4	0.		
	<u>~</u> 職員(知	豆時間を	を含む)						0.0			0.0	0.0	0.	_	
					۵)				0			0	0		0 千F	
1			総経費	(a + b)					4,023		4,2	75	9,769	19,84	0 千F	円
(4) 年度ごと	の推移	(【主な	な活動の実	₹績(※上記(2)①) 】と【総経	費の内	沢】)								<u> </u>	
		選手.	コーエ の	D学校訪問•	比 道						4/1	夕曲の	do =□			
00				クナ作文部川口ご	-	70		10.000			称	経費の	八訳			
90 —		_ 53			/	70 60		12,000						9,769		
70 —				42		50		10,000								
日 日 50 日 40						40 <u>#</u>	Ē	8,000		4,023			4,275	3,338		
40	80	,				30 唐	黄干	6,000		//						
燃 30 —	-	-		60	60	20	郊	4,000				,	2,521	6,431		
20 — 10 —						10		2,000		2,570		_				
0 —						0		0		1,453			1,754			
	令和元年				令和3年度決算				令和	口元年度》			2年度決算	令和3年度》	尺算	
			■王な活動	の経費 ―――件数	Υ						事業費	——————————————————————————————————————	費 ——総経	質		
主な活動に係る変		4+ ı <i>+</i> > ı						動に係			版ふる	さと納税	を財源とする	スポーツ教室	事業を開	開始
(※上記(2)① R1年度⇒R2年		特になし	-					《上記(2 年度⇒R		した	(マリノ	ス)				
112 1/2 11/27	~						. \	, , , , , , , ,	- IX							
年度ごとの推移の	カ分析		_						_		_	_		_	_	_
(【主な活動実績	± 1	ᅀᇷᅲ	年度け べ	: イフターブファ-	-ムチーム施設の	救備にな	¥い電も	ŧ=w⊩°	いが壮々	练笙 趋	たたは	生た宝体	11 ナーナー お ― ―	※終患が増レナネ	~t-	
【総経費の内訳】					を財源としたサップ							なる大爪	シン/こ/こびノ、形で	かれて 谷 ひ・石 てん	J1_0	
減理由等)																
今後の事業	¥	2019年1	に追浜にイ	ベイスターズのフ	ァームチーム施設	rdock	OF BA	YSTAR	S YOK	OSUKA	」が整個	備され、20)23年1月にに	よ久里浜にF・	マリノスの	.の
の方向性					・久里浜地域を中											

				令和4年度	事務	多事業	美等の)総点	粮						
実施計	画事業	会計	— A	投会計	款	11	項	9	目	3	説明資料	70,71	項目番号	3(1	I)-(
事務事業名	<i>1</i> ★ ≥		生工車弗/鈴サ	支場特定天井	トンル仮車	赤 /				==	f管部課名	文	化スポーツ	光部	ß
护协学未有	144	7 太阳 古祁	当一争复\况允	又场付足入开	以修事	未)				<i>F1</i>			スポーツ振り	課	
1)事務事業	の概要														
	直営		財源構成	その他	受益	益者負	担	な	し	事業終	了の見込	令和5年	手度		
分類 		管理に係る													
根拠法令		施行令第39										1# 4T to -1	101/4.3	W = 1 =	_
中长到市	大柱	その他の重		//							. #3 Dil=1 #		ラスポーツ推議	生計但	—
実施計画	中柱 小柱	体育会职员	競技場の安全確	1保						7.	か野別計画 かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かい				
目標		で安心して旅		よう、体育会館競	競技場の特	定天纬	井改修を	を行う。							
目標達成に	to the second														
必要なこと	継続事業と	して予算計上	<u>:</u> し、長期的なス [,] 	ケジュール管理の	かもとエ事	計画を	策定す	る。							
具体的な 事業内容 2)本事務事	総合体育会業における			本育会館競技場۶	天井改修、	西体育	百会館 競	競技場ヲ	F 井改修	、南体育	آ会館競 持	支場天井改	修		
主な活動	又は活動効果	艮(目標を達成	或するために行	った 重要な項目	(1つ)		活動(指標)	名	令和:	元年度	令和2年度	令和3年	長	単
	易の天井改修	(しゅん工数	()					設数			0		1	0	於
その他の活動	力実績						活動(指標)	名	令和:	元年度	令和2年度	令和3年	長	单
2											0		0	0	
3											0		0	0	
) 1年間の	本事業執行			は、想定人員数	と平均給-								^ 10 c	- 1	
	/ > hele are to		区 分			令	和元年度		令和 2 年	F度決算			令和3年度予算		单
	子(予算現額							87,860		216,741	1	270,432	552,8		Ŧ
	動の経費(ジ		- /				8	87,860		216,741	1	270,432	552,8		Ŧ
b 人件費		(※上記(2))①以外の経費)					2 570		2 521		4 172	4.41	_	Ŧ
正規職								2,570 0.3		2,521 0.3	-	4,173 0.5	4,1	.5	_
	職員(短時間	間を含む)						0.0		0.0		0.0		.0	
			ム、パートタイ	۵)				0.0		0.0	 	0.0			Ŧ
		総経費	(a + b)				9	90,430		219,262		274,605	556,9	_	Ŧ
)年度ごと	の推移(【	主な活動の乳	実績 (※上記(2	(2)①) 】と【総統	経費の内記	尺】)					•	1			
	辛辛 七士	:世の王#	改修(しゅん)	丁 米//						411.47	7 曲 の 日	=n			
		物以人开	以形(しかん)	上奴/						総和	怪費の内	刀記と	274	605	
300,000					- 1		300,000					219,262		4,1	17
250,000					_ 1		250,000					2,521			
E 200,000					- 1 [文]	Ē	200,000		00	,430		2,021			
王 150,000 駅 200,000				270,432	0 1 単位[施設]	費[千	150,000 100,000		90,	, 100			270,43	2	
媒 100,000		_/_	216,741		_ 0 <u>₩</u>	然	100,000			2,570	21	6,741			
50,000	87,86	10			— O		50,000		87,860						
0		6	Too fr the	A FIRST TO THE	— O		0		In = + -	+ #	A	f= rf= \± ***	A == ·	·+ ~-	
	令和元年!		3和2年度決算	令和3年度決算				令	和元年度			年度決算	令和3年度	决算	
		三二 王な沽動(の経費 ――施設	· 数						₽耒賀 ■	人件費	七 ——総経	. 貸		
、江梨 1-15-2-	本 声 .ト					÷+ ~	⊆±4.1−.1σ	7 ** =	F						
な活動に係る							動に係 ※上記(2		_ -						
(*X* F = P 1 7 1 C)							K工記(2 年度⇒R								
(※上記(2)① R1年度⇒R2年															
R1年度⇒R2年	の分析			治技 提玉共改修。	その他工事	ましゅ	んエレ	<i>t</i> =^							
	/+ ▼ 1	30年度に総合	合体育会館第18					0							
R1年度⇒R2年 度ごとの推移 【主な活動実績	績】と平成		合体育会館第1氪 本育会館競技場ヲ	天井改修その他二	エ事をしゆん	んエし	T= 。								
R1年度⇒R2年 度ごとの推移 【主な活動実績	績】と平成				エ事をしゆん	んエし	T= 。								
R1年度⇒R2年 度ごとの推移 【主な活動実施 総経費の内訳	績】と平成				エ事をしゆ	∿ ⊥С.	Γ c .								
R1年度⇒R2年 変ごとの推移 【主な活動実施 総経費の内訳	横】と 平成 介和 令和	12年度に北体	\$ 育会館競技場 7		也工事をし	ゅんエ	する。								